

第二十一回帝國議會 院 鑛業法案委員會會議錄(速記)第七回

會議

明治三十八年一月二十四日午前十時三十五分開議

出席委員左ノ如シ

- 堀田 連太郎君 金子 元三郎君 神前 修三君
- 荒谷 桂吉君 平岡 浩太郎君 是永 歳太郎君
- 伊藤傳右衛門君 井上 與一郎君 遊田 研吉君
- 波多野傳三郎君 鹿島 秀賢君 松本孫右衛門君
- 大野 龜三郎君 横山 一平君 持田 若佐君
- 青柳 信五郎君 藤 金作君

出席國務大臣左ノ如シ

農商務大臣男爵 清浦 奎吾君

出席政府委員左ノ如シ

農商務省鑛山局長 田中 隆三君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

鑛業法案

○委員長堀田連太郎君 昨日ニ引續キマシテ、鑛業法案ノ委員會ヲ開キマス、第六章鑛業稅カラ始メマス、先ヅ第八十一條ト第八十二條ヲ一括シテ議題ト致シマス

○金子元三郎君 此八十一條ノ二項ニ、金鑛、銀鑛及鐵鑛ニ付テハ鑛產稅ヲ課セストアリマス、此中ニ鉛鑛ト云フ二字ヲ加ヘテ思ヒマス、此鉛ヲ加ヘテ免稅ニスルト云フコトニ付イテハ、鉛ナル物ノ一般ノ需要ガ非常ニ多クナリ居リマス云フ、其方カラテナク、私ノ見マシタノハ、陸軍テ用井マス鉛ノ數量ヲ、陸軍省ニ就イテ調べマシタコトガ、昨年中東京ノ砲兵工廠ニ用井タノガ、百五十萬「キロ」、大阪テ用井タノガ二百六十萬「キロ」、合計五百十萬「キロ」ヲ用井テアリマスガ、其鉛ハ總テ内國產ヲ以テ充タスコトガ出來ルカト云フト、サウテナイ、内國產カラ買上ゲテ居ルモノガ、百七十萬「キロ」デアッテ、三百四十萬「キロ」ハ海外カラ仰イデ居ルコトニナリ居リマス、サウシテ鉛ナルモノハ、サレバ獎勵ヲシテ十分ニ產額ガ、一時ニ殖エルコトガ出來ルカ、ドウカト云フトハ、是ハ十分ニ殖エルコトハアリマスマイケレドモ、出來得ル限リ獎勵ヲシテ、產額ヲ多ク増スコトガ、最モ必要ナコトデアアルマイカ、今後陸軍ノミデモ鉛ヲ費ス高ガ段々多クナラウト思ヒマス、旁々鉛鑛ト云フモノヲ、八十一條ノ中ニ加ヘテ、鉛ニ付イテノ稅ヲ免ジタイト思ヒマス、尙是ニ就イテ尙鉛ハ戰時禁制品デアッテ、今此戰爭中ニ、内國產テ其需用ヲ充タスコトノ出來ナイモノヲ、外國カラ輸入シテ居ルデアラウト云フ、斯ウ云フコトニナルト、戰時禁制品ヲ今入レテハ如何ト思ヒマスガ故ニ、是ニ關スル速記ハ御取除ヲ願ヒタイ、陸軍省ノ方デハ、平年デスタラ用井ル鉛ハ、内國產デハ少ナイ、然ルニ交戰中ダカラ尙更少ナイニ相違ナイ、從來陸軍ニ貯蓄シテアッタモノデ、今日ノ間ニ合シテ居ルサウデアリマス、是ニ關スル數量ヤナニカハ、委員長ノ見込ヲ以テ、速記ノ中カラ御除キ

ヲ願ヒタイ

○委員長堀田連太郎君 サウスト金子委員ノ御發議ノ趣意ハ能ク分リマシタガ、尙當局者ノ方デハ、別段サウシテ差支アリマセヌカ

○政府委員田中隆三君 是ハ加ヘマシテ差支ゴザイマセヌノデアリマスカラ、御見込通御修正ニナッテ、聊カ異存ハゴザイマセヌ

○神前修三君 一應政府委員ニ御尋ネ致シマスガ、此八十一條ノ二項ニアリマスル鑛產稅ヲ課セズト云フノハ、以前ノ鑛業條例デアリマスルト、鐵鑛ダケデアッテ、今度ノ法案ニハ金鑛銀鑛ガ這入ッテ居ル、是ハ無論其業ノ獎勵ノタメニ這入ッタノデアリマセウカ、之ヲ入レマシタ理由ヲ、御說明ヲ願ヒタイ

○政府委員田中隆三君 此金鑛銀鑛等ヲ二項ニ加ヘシタノハ、御質問ノ通、現在又將來ニ、日本ノ國家經濟ノ上カラ觀察致シマシテ、此業ノ一日モ早ク發達スルノヲ冀フト云フ一點ニ外ナラヌノデアリマス、元ヨリ如何ナル事業ト雖モ、其發達ヲ冀ヒ、其發達スルニ從ッテ、國家經濟ノ補トナルニ相違ゴザイマセヌノデアリマスケレドモ、金鑛銀鑛等ノ如キハ其各專門家ノ說ニヨリマスレバ、我國ニ於テ大ニ發達スル見込ガアル、大ニ發達スル見込ガアルニ拘ハラズ、鑛業中ニ於テハ最モ幼稚ナル有様ニ於テアル、國家ハ其產出ノ多カラシコトヲ非常ニ希望シテ居ルノニ、反對テ其事業ハ有望テアルニ拘ハラズ、最モ幼稚ナル、之ヲ獎勵スルタメニハ、元ヨリ獎勵ノ一端ニハ過ギマセヌガ、聊カナリトモ負擔ヲ輕クシテ、生産費ヲ減ジテヤレバ、大ニ當業者ニ於テハ、其負擔ヲ輕クナタメ程度ニ於テ、事業ヲ擴張スル餘地ガ出來テ來ル、是ハ單ニ算盤勘定ノミニアラズ金鑛銀鑛鐵鑛等ニ付イテ、政府ガ鑛產稅ヲ免ジテマデモ、獎勵スルト云フ其趣意ハ、熱心ナル實業者ニハ非常ナ刺戟ヲ與ヘルコトニナラウト思ヒマスルノデ、此法案ヲ提出致シマシタノデゴザイマス

○鹿島秀賢君 金子君ノ鉛鑛ヲ加ヘルト云フ修正說ニ贊成致シマス

○委員長堀田連太郎君 唯今金子君カラ第八十一條ノ金鑛銀鑛鐵鑛ノ次ニ鉛鑛ヲ附ケ加ヘルト云フ御發議デ、政府モ是ニハ御異存モナシ、又是ニハ御贊成ガアリマス、ソレテ決ヲ採リマス前ニ、一ツノ注意トシテ希望ヲ述べ、サウシテ此意味ヲ能ク確メテ置キタイト思フコトハ、法律案ニハ細イコトハ書ケマセヌカラ、唯金鑛銀鑛若クハ今度挿ムトスレバ、鉛鑛ト云フコトガ這入ル、元來日本ノ鑛石ニ完ク金鑛ト稱シ、又ハ銀鑛ト稱シ、又ハ鉛鑛ト稱スル純粹ノモノノミナレバ、何ニモ面倒ノコトハナイガ、多クノ場合ニ於テハ、大概混淆シテ出ル鑛石ガ多イ、鉛鑛ト唱ヘテモ、實ハ鉛鑛ハカリテナイ、銅モ混シテ居レバ、又錫モアレバ、亞鉛等モアルト云フ種類ガ多イ、唯恐レルコトニハ、金鑛銀鑛鉛鑛ト云フモノ、名義ノ下ニ、採掘ヲ願ッテ、サウシテ仕事スルトコロガ、却ッテソレハ副產物デアッテ、是ニ混淆シテ來ルモノガ主デアッテ、鉛鑛ナラ鉛鑛トアッテモ、實ハ銅鑛デアル、銅鑛ノ中ニ多少ノ鉛ガアル、鉛ノ多イ部分ヲ取ッテ見レバ鉛鑛デアルガ、山ノ全

實地ニ澤山アル、サウ云フ場合ニ於テハ唯脱税ヲ計ルト云フヤウナ、惡意ヲ以テノミ出願スルモノモナシ、又仕事ヲスルモノモナイノデアリマセウケレドモ、唯茫漠トシテ鉛ナラ鉛ノ鑛トシテ置クト、其場合ノ解釋ニ苦ムトカ起テ來ヤウト思フ、依テ此明文ニハ事細カニ現ハスコトハ出來マスマイカラ、當局者ハ金鑛鑛鑛若クハ鉛鑛ト云フモノハ、斯様ナル種類ノモノニ限ルト云フコトヲ、茲テ明言サレテ、速記ニ止メテ置イタ方宜カラウト思フ、當局者ニハ金鑛鑛鑛若クハ鉛鑛ト云フモノハ、ドウ云フ性質ノ鑛石デアルト云フコトニ付イテ、説明フシテ置イテ戴キタイト思ヒマス

○政府委員田中隆三君 御答致シマスガ、是ハ詰リ鑛産税ヲ課スルコトニ付イテノ規定デゴザイマスルカラ、如何ナル鑛物ト一結ビ付イテ居リマシテモ、苟クモ金或ハ銀、鐵、或ハ今度鉛ヲ御加ヘニナリマスレバ鉛、其生産物ダケニ付イテハ課税ヲシナイ、斯ウ云フ意味ニナリマスノデ、而シテ今日ニテモサウデゴザイマスガ、又此鑛業法ニ依リマシテモ、後トノ方ノ此八十五條ニ、鑛産物ノ價格ノ百分ノ一トシテゴザイマシテ、其價格ハ農商務大臣ハ市場ノ平均相場ヲ標準トシテ、例年告示セラル、コトニナリマス、其時ニ金ニ付イテハ幾ラ、銀ニ付イテハ幾ラト云フ價格ガゴザイマシテ、其價格ノ百分ノ一ツ、ノ税ヲ課スルノデゴザイマスカラ、少シモ困難ヲ見ズシテ、此免稅ノ目的ヲ達シ、又ソレニ附屬シテ脱税ヲスルト云フヤウナ真ハナイ積デゴザイマス、尤モ此鑛物ノ儘デ、或ハ金銀ト云フヤウナ税ヲ課シナイモノト、又銅ノ如キ税ヲ課スルモノト結ビ着イテ居ルモノヲ、鑛物ノ儘デ販賣スルモノニ付イテハ、告示ノ仕様ハゴザイマセヌノデ、ソレニ付イテハ甚ダ困難ヲ致シマス、併ナガラ自ラ或鑛山ノ鑛物ニハ、平均ノ品位ト云フモノガゴザイマシテ、銀ハ幾ラ含シテ居ル、銅ハ何歩含シテ居ル、斯ウ云フヤウナ基本カ凡ソゴザイマスカラ、ソレ等ヲ標準ト致シマシテ、又其販賣シタコロノ價格ニ依リマシテ、サウシテサウ云フ物ニ付イテハ、一々其課税ノ基礎トナルベキモノ、又免稅ノ歩合等ヲ、農商務大臣ニ於テ檢定セラル、ト云フノデ、八十五條ニ尙檢定ヲ告示セザルモノニ付イテハ、之ヲ檢定スル場合ノコトモ書イテゴザイマス、尤モ尙御承知デモゴザイマセウガ、是ハ鑛産税、即チ上リ高ノ百分ノ一ニ對スルトコロノ免稅デゴザイマシテ、區域ニ付イテハ、固ヨリ金銀鑛等ニ付イテモ、税ヲ取リマス積デゴザイマス

○委員長堀田連太郎君 大躰ソレ解テ居リマスガ、今ノ吹分ケケタモノニ付イテノ税ハ、ソレハモウ能ク解ルノデス、唯吹分ケケタモノニ鑛石ノ儘デ賣買ヲスルト云フヤウナ時ノコトハ、今ノ御説明テ解リマシタ、即チ其説明ヲシテ置イテ戴キタイト云フノデス、ソレハ別段他ニ御異議ガアリマセネバ、第八十一條中ニ金子君ノ發議ニナリマシタ通、金鑛銀鑛鉛鑛及鐵鑛ト云フコトニシテ、御異議ハアリマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長堀田連太郎君 ソレデハサウ改メマス、次ハ第八十三條ニ移リマス

○波多野傳三郎君 私ハ此八十三條ヲ少シク修正シタイト思ヒマス、其修正ハ「鑛區稅ハ採掘鑛區一千坪毎ニ毎年二十錢トス但シ一千坪未滿ハ之ヲ一千坪ト看做ス」、斯ウ云フコトニ修正シタイト思ヒマス、ソレハナゼ左様ニシタイカト申シマスト云フト、總躰ノ質問會ノ際ニ、大臣竝ニ政府委員ニ質問ヲ致シマシタトキニ、今度ハ試掘ニ一ノ權利トシテ設定スル、其代リニハ試掘カラモ税ヲ取ル、其税ヲ取ルト云フコトノ目的ノ

一ハ、勿論歲入ノ増加ト云フコトモアルガ、今一ツヲ言ヘバ、寧ロ此鑛業ノ發達ノタメニ、斯ウシタ方ガ宜シイト思フ、斯ウ云フコトノ説明デアリマシタ、左様致シマスト云フト、私ノ考デハ、此場合ニハ今私ガ申スガ如キ修正デ宜カラウト思ヒマス、ナゼト云フト、非常特別稅法ノ改正案ハ、既ニ本月一日カラ法律トナテ施行セラレテ居ル、其中ノ鑛業ニ關スルモノハ、鑛業法ノ實施ト共ニ云フコトニナッテ居リマスガ、即チ試掘ニ對スル戰時稅、始メテ設ケラレタ一千坪二十錢ト云フモノガ、既ニ此鑛業法ガ兩院デ協贊セラレ、陛下ノ御裁可ヲ經テ法律トシテ發布セララル、以上ハ、一千坪ニ付キ二十錢ヲ取ラル、斯ウ云フコトニナレバ、國務大臣竝ニ政府委員ガ、質問會ノ際ニ答辯セラレタ一ノ目的、即チ一種ノ商賣人、寧ロ鑛業家ニ取ッテハ或ハ其目的ヲ阻害スル、即チ鑛業ノ發達ノ妨害トモナラウカト云フ種類ノモノヲ、幾分力減セシムルト云フコトノ目的ハ、今マデナカリシモノガ、一千坪ニ付イテ二十錢ト云フモノヲ取ラル、ナラバ、ソレデ十分ニ目的ヲ達スルコトデアラウト思ヒマス、且日本國ノ今日ノ狀カラ考ヘマスト云フト、即チ第八十一條ニ於テモ、是マデハ免稅ナラザリシ金ノ如キ、銀ノ如キ、又今金子君ノ修正ニ依ッテ成立ツタ鉛ノ如キモ、免稅ノ部類ニ屬セラル、ト云フ程ニ、鑛業ノ發達ヲ政府モ希望セララル、ト云フナラバ、此試掘ノ税ヲ、法律ノ上デ、今十錢永久ニ法律ノ存在スル間取ル、又採掘ニ付イテモ、法律ノ存在スル間、此試掘ト鈞合ニ増シテ二十錢ヲ四十錢トスルト云フ必要ハナキノミナラズ、寧ロ私ガ修正ヲスルガ如キコトニスルガ、必要アハナイカト、此外國ノ貿易ノ上カラナド觀察致シマシテモ、私ハ思ヒマス、是ハモウ當局ノ方ハ無論ノコト、其他ノ方々モ御承知ノコトデアリマスガ、昨年度ノ貿易ガ如何ニナッテ居ルカト申シマス、輸出貿易ガ二億八千万、其二億八千万ノ輸出貿易中ノ第一ニ屬スルモノハ生絲デアッテ八千八百萬圓、第二ニ屬スルモノガ羽二重ア三千七百萬圓、第三ニ屬スルモノガ綿織絲デアッテ、二千三百萬圓、ソレニ次グモノハ何デアラカト云フト、石炭ガ一千四百萬圓、ソレニ次グモノガ銅デ一千二百萬圓、元ト日本ノ主産物ト云ヘバ、絲ニ茶ト云ッテ居ル、其茶ヲ凌駕スル程ノ石炭ト云ヒ、銅トナッテ居ルト云フ著名ノモノデアレバ、是ハ益々獎勵ヲスルト云フコトガ必要デアルガ、ヨシ獎勵ヲスルコトガ出來ヌニシテモ、其妨害トナラザルガケノコトハ、成ルベク國家トシテ考フベキコトデアラウト思ヒマス、其一點カラ考ヘマシテモ、石炭及銅ニ關シテ此鑛區稅ガ更ニ加ハル、試掘稅トシテモ採掘稅トシテモ、加ハルト云フハ面白カラヌコト、思ヒマス、又收入貿易ノ方カラ考ヘテ見マスト、昨年度ニ於テ二億八千万圓、其中デ第一ニ屬スルモノガ綿デアッテ、七千三百萬圓、米ガ五千九百萬圓、第二ニ屬スルモノガ砂糖、二千三百萬圓、第四ガ石油デ一千八百萬圓、ソレカラ支出ノ上カラ云ヘバ、成ルベク獎勵スルヨリ收入ノ上カラ、寧ロ之ヲ防ギ得ル度ニ於テ、之ヲ防ガント欲スレバ、內國ニ生産スルモノヲ獎勵ハセザルモ、防害ニナラヌダケノコトハ、國家トシテ努メルガ宜イト思フ、此點カラ觀察ヲ致シマシテモ、私ガ申ス如ク、修正ヲシタク思ヒマス、或ハ既ニ國家ハ此歲入ヲ目的トシテ、豫算ヲ協贊シテ居ル事柄デアルト云フ論ガ起ルカ知レマセヌケレトモ、之ハ我憲法ノ上カラ申シマス、法律ノ結果ニ依ルモノト云フモノハ、一種憲法ノ以內デ、其用意ガシテアルカラシテ、豫算ト法律ト同時ニ協贊ガ出來ヌト云フ時ニハ或ハ豫算ノ上ニ此法律ノ協贊ノ上カラシテ影響ヲ及スコトハ、之ハ已ムヲ得ヌコトデア

ルカラシテ、既ニ豫算ヲ協賛シテ居ルニ云フコトモ、強テ願ミルニ及バヌコトデアラウト
思フ、格別金高ノナイモノデアラツテ、鑛業ノ發達ノ上ニ必要ナルトスレバ、私ハ希クハ
今申シマス如クニ、「鑛區稅ハ採掘鑛區一千坪毎ニ毎年四十錢トス但シ一千坪未滿
ハ之ヲ一千坪ト見做ス」トシタイ、戰時稅ハ之ハ已ムヲ得ヌガ、此法律ヲ以テ營業
鑛業家が負擔スベキモノハ暫ク之ヲ他日ニ讓ルト云フコトガ、今日ノ日本國ノ鑛業ニ
取テ正當ノコトデアラウト思ヒマス、故ニ此修正說ヲ提出致シマス

○金子元三郎君 私モ……

○委員長堀田連太郎君 チョット其前ニ波多野君ニ御尋ネテ置キマスガ、始メニ
採掘稅四十錢ト御發言ニナツタヤウデスガ、二十錢ト云フコトが本旨ヲ宜シウゴザイマス
カ

○波多野傳二郎君 サウデス

○金子元三郎君 左様デゴザイマスカ、サウスルト波多野君、御修正ハ二十錢ト云フ
コトデゴザイマスカ……

○波多野傳二郎君 ソレハサウデス

○金子元三郎君 ソレナラバ、波多野君ニ全然贊成ヲ致シマス

○政府委員田中隆二君 チョット唯今ノ御修正說ニ就キマシテ、一言シテ置キマス、既
ニ政府ガ此試掘鑛區ニモ課稅スルト定メマシタ主旨ハ、前會ニ於テ十分辯明シテ置キ
マシタカラ、唯今改メテ繰返スコトハ致シマセヌ、致シマセヌガ、唯今ノ御說中ニモ繰々ゴ
ザイマシタガ、此鑛業ト云フ今日ノ國家經濟ノ現狀ニ鑑ミマシテ、此鑛業ト云フモノ、
發達ヲ希望スルト云フ點ニ就キマシテハ、政府ニ於テ十分注意ヲ致シテ居リマス積デ
ゴザイマス、即唯今ノ御說中ニモ、既ニ御決議ノゴザイマシタコトノ各法案中ニモ、直
接間接ニ此意味ガ現ハレテ居リマス、其一ノ例ヲ申シマスレバ、今度ノ戰時稅ト云フ
モノハ固ヨリ特別ノ場合デゴザイマスケレドモ、諸種ノ稅ガイヅレモ大ナル率ヲ以テ、増徴
セラル、ト云フコトニナツテ居リマス、今日マテ殆ド此鑛山ニ致シマシテモ、重ナル鑛業稅、
其鑛業稅ト云フモノハ、營業稅トナシ取扱ヲ受ケテ居ルノデゴザイマシテ、殆ド同ジ種類ノ
モノトシテ、同ジ様ノ程度ニ於テ、稅ノ負擔ヲ定メルト云フコトニナツテ居リマスガ、其營業
稅ハドウナツタカト云ヘバ、確カ今マデノ稅ノ二倍半ニナリマシタガ、ナカク、非常ニ多ク
ノ稅率ヲ負擔スルト云フコトニナツタ、ソレハ營業稅ニ限ッタコトモゴザイマスガ、併ナ
ガラソレニ對シテ鑛業稅ノ方ハ、今マデナリト云フコトニナツテ居リマス、別ニ戰時特別稅
トシテ營業稅ニ二倍半ニ致シタ様ナ具合ニ、鑛業稅ヲ一倍增ニ致シタカト云フニ、ソレ
ハヤハリ現在ノ通ニナツテ居ルヤウナコトデゴザイマシテ、又輸入稅ノコトニ致シマシテモ大
抵殆ド漏レナク稅ハ上ツテ居ルケレドモ、鑛山ノ原料トシテ尤モ必要ナルコトノ火藥デ
アリマストカ、「ダイナマイト」デアルトカ、或ハ金銀山ニ要スルトコロノ水銀デゴザイマシテモ、
是等ノモノニ就テハ殆ド外ノ稅ハ漏ラナク今度増率ノゴザイマシタニモ拘ハラズ、ソレハ増率
ニナツテ居リマセヌ、又特別ノ金鑛銀鑛——金銀鑛ノ如キハ輸入稅ヲ免除スルト云フ
ヤウナ關稅定率法中ノ改正案ガ既ニ出テ、今日御協賛ニナツテ居ルコト、信ジテ居リマ
ス、旁々大鉢ニ於テ政府ガ鑛業ノ獎勵ノタメニ、十分意ヲ致シテ居ルト云フコトハ、御承
知置テ願ヒタウゴザイマス、唯今丁度問題ニナツテ居リマストコロノ此課稅——鑛區稅

ト云フモノニ就キマシテモ、固ヨリ鑛業者トシテハ、成ベク稅ノ負擔額ガ少ナイコトヲ望ム、
又稅ガ少ナクナレバ、ソレダケ其仕事ノ便益ニナリ、發達ノ助ケニナルト云フコトモ、固ヨリ
御說明ノ通アラウト思ヒマス、併ナガラ國家ハ又獎勵ノタメ、監督ノタメ、種々負擔
ヲシナケレバナラヌノデゴザイマスカラシテ、行政費ノタメニ又或程度マデノ負擔ヲ辭シ得
ナイト云フダケノ御覺悟ハ、鑛業人トシテ有ッテ頂カケレバナラヌコトハ、固ヨリノコトデ
ゴザイマス、此第八十二條ノ稅モ一ツハ其意味デ、固ヨリ現在ニ比シテ多少上ゲテ居リ、
坪十錢ト云フ稅率ニ上ガッテ居リマスケレドモ、此事ハ實ニ今日マデニ鑛業行政ハ甚ダ
遺憾ナ點ガ多イノデゴザイマシテ、是カラ先益々此行政費ヲ増シテ往カケレバナラヌト
云フ現況ニナツテ居リマス、今日マデ既ニ數回御協賛ヲ得マシテ、増シタ廉モゴザイマス
シ、又今後モ或程度マデノ經費ヲ、増加シナケレバナラヌコトニナツテ居リマス、テ其事モ
既ニ御協賛ヲ受ケタ中ニ含ンデ居ルコトモゴザイマス、ソレカラ又改メテ將來御協賛ヲ受
ケナケレバナラヌヤウナコトガアルカモ知レマセヌ、サウ云フコトデゴザイマスカラシテ、現在ノ
稅ト云フモノハ、ドウシテモ幾分カ高メナケレバナラヌ、是ハ今度ノ戰時トカ何トカ云フ問
題デナシニ、稅ヲ高メナケレバナラヌト云フコトハ、餘程前カラ當局ニ於テ、實ハ考ヘマシ
タコトデ、先達テ以來段々申上ゲマシタ如ク、鑛業諮問會——數年前ニ開キマシタ鑛
業諮問會ニ於テモ、此稅ノコトヲ諮問致シマシタ、其時ニ政府ノ原案デハ採掘坪數一
千坪五十錢ト云フノデアッタガ、其時ノ決議ニ五十錢ハ、餘リ高過ギル、四十錢ガ相當
デアルト云フコトデアッタノデ、其時ノ決議ヲ酌ンデ四十錢ト致シマシタノデ、委シキ理由
ハ申上ゲマセヌガ、唯今ノコト何モ申上ゲズニ、置クモ遺憾ニ思ヒマスカラ、結論ダケ
ヲ摘ンデ申シマスレバ、一ツハ固ヨリ稅トシテ行政費ニ充テルノデアリマスケレドモ、一ツニ
ハ弊害ヲ矯メル、一八ニシテ廣大ナル區域ヲ占領シテ居ル者ヲ防グ、今日ノ鑛業條例
ニ於テ最モ著シキ弊害ノ一ト認メテ居ルコトノ鑛區占領ヲ防グノ一端トナル、一端ト
云フデモ、最モ適切ノ土臺トナルト認メテ居ルノデ、單ニ負擔ヲ重クスル輕クスルト云フ
問題デナクシテ、鑛業ノ現狀ニ鑑ミテ弊害ヲ矯メルト云フ大趣旨ヲ含ンデ居ルノデアリマ
スカラ、他ノコトハ別ニ申上マセヌガ、是マデノ實驗ニ付イテ、實情ニ付イテ、能ク御考
遊バシテ、將來ニ於テ十分御考慮ノアルコト、ハ思ヒマスガ、ドウカ原案ニ御贊成ヲ願
ヒタウ存ジマス

○波多野傳二郎君 唯今田中局長カラ、鑛業ハ成ベク發達シテ、出來得ル度ニ於テ
ハ獎勵シタイト云フ考デ、ソレノ法律ノ上デモ手加減ヲシテ居ルト云フ、成程サウ云
フコトモアリマセウト思ヒマスガ、併ナガラ此八十二條ニ於テ、鑛業ニ付イテハ營業稅
ヲ課セヌト云フコトガアリマスル、成程ソレハ其通デ、鑛山稅モ從來ト變リハナク、其點
カラ云ヘバ、他ノモノハ營業稅ヲ課セラレテ居ルガ、鑛業人ノミハ負擔ヲシテ居ラヌヤウニ
見ヘマス、鑛業權者ニ於テハ、即チ非常特別稅法ニ於テ、既ニ登錄稅其他ニ於テモ増
加セラレテ居ル、且ツ試掘鑛區デモ、採掘鑛區デモ、二十錢ヲ増課セラルト云フコトニナ
ル、唯鑛山稅ノ一ツガ増加セヌケレドモ、他ノモノニ於テ増加スルト云フコトナレバ、問
接ニ於テハ鑛業權者ハ鑛業ト云フタメニ、此戰時ノ負擔ヲシテ居ルト云フコトニナルト
思ヒマスカラ、是ハ又政府ニ御一考下サレテ宜シイコト、思ヒマス、ソレデ寧ロ鑛業ニ妨
害トナルトコロノ眞ニ鑛業ヲ營マザル者デ、廣ク鑛區ヲ占領スル者ニ付イテ、果シテ其利

害如何ト云フコトハ問題デアリマスガ、先ツ政府當局ノ見ル如ク、一個ノ人が鑛業ノ妨害ナリトシテモ、戰時稅トシテ二十錢ヲ負擔スルコトニスレバ、鑛區占領ヲノミ目的トスル者ハ、是ヲ掃除ガ出來ルト思ヒマス、而シテ其戰時稅ト云フモノハ、然ラバ何時終ルカト云ヘバ、直チニ此戰時稅ガ終ルナラバ、喜ブベキデアリカ知レマセヌガ、實ニ露國ニ對シテ我國民ガ目的ヲ達シヤウト云フニハ、サウ一朝一夕ニテ戰時稅ガ終リテ告ケヤウトハ思ハレナイ、一方ニ鑛區占領者ヲ征伐スル目的ヲ達スルコトハ、一千坪二十錢ト云フモノデ、目的ヲ達スルコトガ出來ルト思フ、サウシテ戰時稅ガ止ムトキニハ、又法律ヲ改正スルコトハ、何時デモ出來ヤウト思ヒマスカラ、今日ノ時勢ニ鑑ミマス、前ニ申シマシタ通、採掘鑛區一千坪毎ニ四十錢トス但シ一千坪未滿ハ一千坪ト看做スト云フ修正ヲ以テ、適當ト思ヒマスカラ、再ビ此修正說ヲ維持シテ置キマス

○委員長堀田連太郎君 四十錢ト仰シヤッタノハ、二十錢デスカ
○波多野傳二郎君 二十錢デス

○委員長堀田連太郎君 サウ致シマス、波多野君ノ說ハ贊成モアリマシテ、別ニ反對モナイヤウデゴザイマスガ……

○鹿島秀聲君 此八十二條ハ、隨分今度ノ改正案ノ、殆ド骨子ト見做シテ宜シキ程ノモノデ、隨分當局者ハ大ニ注目シテ居ル、餘程重大ノ關係ヲ有シテ居ルモノト思ヒマス、ソコデ唯今波多野君ノ修正案ガ出マシテ、局長カラ答辯モゴザイマシタガ、前々同ニ於キマシテ、試掘ノ弊害ヲ矯正スルコト云フコトニ付イテハ、餘程詳細ナル御説明ガアリマシテ、既ニ二十四條ナリヲ以テ、十分二年間トスル——十八條デス、此弊害ヲ矯正スル積アルト云フ御答辯モアリマシタ、シテ見ルト殘ルトコロハ財源ト云フコトデ、本案ヲシテ將來鑛業法案ヲ執行シテ有力ナラシメルニハ、經費ガ從ッテ要ルト云フ費途ノ方ガ殘ルトコロ一ツガ主ナルヤウニ思フノデス、ト云フノハ、十八條ナリ二十條ナリデ、其弊害ヲ十分防ギ得ラル、御見込デアルト云フコトデ、今マデノ如ク無期限ノ如クニヤラセルヤウナコトハ、甚ダ弊害ガアルカラサセヌ積リデアルト云フコトデ、如何ニモ之ヲ勵行セラレマシタナラバ、監督其當ヲ得タナラバ、出來ナケレバナラヌコトニ思ヒマス、其費用ノ方ニナリマス、誠ニ僅カナモノ、ヤウニ思フノデス、其他ノコトハ波多野君カラ段々戰時稅ニ對シテモ隨分輕カラサルモノト云フコトデシタガ、其點ニ於テハ少シ考フルトコロモアリマスノデ、幸ヒ大臣モ御出席ニナッテ居リマスカラ、今少シ十分ナル理由ヲ御説明アリタイコトヲ希望スルノデアリマス、ズツト是ヲ進ムト、今少シ理由ガアルナラバ、此際十分御辯明ヲ伺フテ、本員ノ如キハ意見ヲ極メタイト思フノデス

○委員長堀田連太郎君 委員長トシテデアリマセヌ、個人トシテ一應述べサセテ頂キタイノデスガ、是ハ成程此法案中ニ於テ最モ大事ナ問題ニハ相違ナイ、又當局者モ餘程是ハ研究ヲサレ、世間デモ是ニ就イテハ議論モアルガ、幸ニシテ既ニ波多野君ガ述ベラレタ次第カラ推シマス、政府當局者ノ希望モ既ニ稍達セラレタモノト、斯ウ解釋シテモ宜イ位ノコトデアラウ、テ事細カニ述べル必要ハアリマセヌガ、試掘ノ課稅ト云フコトハ、一面弊害ヲ防グト云フコトガ主ナル、殆ドソレガ主ナル目的ノ如クデ、此稅額ト云フモノハ、實ハ左程ニ稅源ト見ル程ノ大ナルモノデハナイ、先刻波多野君ガ述ベラレタ如ク、此戰時稅ノ二十錢ト云フモノハ、是ハ試掘者ニ對シテハ、既ニ大打撃デ、殆ド

是デ致命傷ヲ與ヘラレタ位ノモノデ、此上二十錢ヲ課スルコト云フノハ、少シ野蠻的デ「ダムダム」彈ヲ用井ルヤウナ真ノアル位ニ吾々ハ考ヘル、ソレデ當局者ノ方ノ側カラ云ッテモ、弊害ヲ防グト云フコトハ、既ニ目的ヲ稍達セラレタモノトスレバ、税金ノコトニ付イテハ餘リ固執セラレマイト思ヒマス、之ヲ説明シテ頂キタイト云ヘバ、無論原案ノ飽マデモ主張シ維持セラレ、ニ相違ナイノデ、甚ダ穿ッテヤウデアルケレドモ、大藏大臣ト違ッテ農商務大臣ハ、飽マデモ鑛業ノ發達獎勵ト云フコトヲ眼中ニ置カレテ、行政ヲ扱ハル、御方デアルカラ、殆ド吾々ト希望ニ於テハ餘リ變ラヌガラウ、ソレデ吾々トシテモ、試掘ノ弊害ト云フコトニ付イテハ、殆ド皆サンガ冥々ノ中ニ一致サレテゴザルコトデ、是ハ此儘ニシテ措テハイカヌ、是非矯正ノ途ヲ講ゼナケレバナラヌト云フコトハ、是ハ殆ド動カスベカラザル定論ト見テ宜イ、其動カスベカラザル定論ガ、既ニ今日成立ッテ居ル、ソレハ何デアアルカト云フト、戰時稅二十錢ヲ課スルコト云フコトデ事ガ足ルト看做シテ、差支ナイト思ヒマス、是ハ實ニ虚心平氣ニ之ヲ考ヘテ頂イテ、鑛業ノ發達上ニ付イテハ頗ル不合理ナ一體法律ナンデス、試掘ノ定義カラ說キ立テルニモ及ビマセヌケレドモ、元ト試掘ト云フコトヲ許ス以上ハ、此課稅ヲスルト云フコトハ、殆ド道理ニ合ハヌ話デアル、丁度懷胎ノ婦人ガアッテ、其腹ニ子ガアルガラウト云フテ、二人前ノ人頭稅ヲ課スルヤウナモノデアッテ、誠ニ道理ニ合ハヌ話デアル、其極ク完全ナ道理デアナイト云フコトニ付イテハ、但シ當局者モ認メテ居ラル、ガラウガ、ソレハ今ノ弊害ヲ防禦スルト云フ必要カラ、少シ道理ニ合ハヌケレドモ、此弊害ヲ防グニ付イテ必要デアルト云フコトカラシテ、事實ト事情トニ依ッテ編出サレタ法案ト看做スノ外ハナイノデアル、返スルモ其ノ精神其希望ト云フモノハ、ハヤ既ニ戰時稅ヲ達シテ居ルノデス、此以上ニ鑛業界ヲ苦シメ、鑛業界ヲ混亂サセルト云フコトハ、當局者トシテモ、ハヤ既ニ望マレヌコトガラウト想像シテ、議決シテ宜カラウト思ヒマス、願クハ此以上餘リ當局者ノ説明ヲ煩ハシ、若クハ議論ヲ用井ズシテ、先刻波多野君ノ發議ハ、頗ル完全ナル議論ガ總テ含蓄サレテ居ルト思ヒマスカラ、願クハ是ニ御贊成アラフコトヲ希望スルノデアリマス

○農商務大臣男爵清浦奎吾君 此八十三條ハ、此度ノ鑛業法ノ殆ド骨子デアルト云フコトハ、諸君ノ御認メニナッテ居ル次第ト何ヒマシタガ、此事ニ付イテハ、特別委員會ノ第一次會ニ於テ、頗ル詳細ナル説明ヲ、政府委員ヨリ致シタヤウナ次第デアリマスカラ、今茲ニ繰返シテ喋々スル必要ハアリマセヌガ、先刻來ノ御說ヲ伺フテ見マスレバ、戰時稅ガアルニ依ッテ別段本法ニ於テ試掘稅ヲ掛ケルニハ、及ハヌテハナイカ、去リナガラ戰時稅ハ此事ガイッマデ引續キテ、急ニ止ムヤラ、今日斷定シ得ラレマセヌケレドモ、是ハ兎ニ角一時的ノ性質ニ相違ナイノデアル、鑛業ヲ獎勵スルコト云フ側カラ、實ハ此試掘ニモ課シタイト云フ精神デアリマシテ、要スルニ尤大ナル鑛區ヲ占領シテ、而シテ試掘ヨリ一步ヲ進メテ、採掘ニ入レバ宜イノデス、ケレドモ、是マデノ有様ニ徴シテ見マスレバ、詰リ廣イ鑛區ヲ占領シテ、何か一攫千金ノ利デモ占メヤウト云フヤウナコトデ、抛擲セラレテ居ル、是ガ鑛業ノ發達ヲ妨ゲル譯ニナリハシマイカ、ソコデ戰時稅ノ課稅ガアルニ依ッテ、此課稅ノタメニ、斯ノ如キ弊害ヲ一掃シ得ラル、デアラウト云フ、御議論デアルヤウデスケレドモ、是ハ一時的ノモノデアリマスカラシテ、ドウカ此鑛業法ノ上ニ於テハ、斯ノ如ク規定シテ置クコトヲ、切ニ認ムル次第デアルノデス、成程金額カラ申シマスレバ、此

是デ致命傷ヲ與ヘラレタ位ノモノデ、此上二十錢ヲ課スルコト云フノハ、少シ野蠻的デ「ダムダム」彈ヲ用井ルヤウナ真ノアル位ニ吾々ハ考ヘル、ソレデ當局者ノ方ノ側カラ云ッテモ、弊害ヲ防グト云フコトハ、既ニ目的ヲ稍達セラレタモノトスレバ、税金ノコトニ付イテハ餘リ固執セラレマイト思ヒマス、之ヲ説明シテ頂キタイト云ヘバ、無論原案ノ飽マデモ主張シ維持セラレ、ニ相違ナイノデ、甚ダ穿ッテヤウデアルケレドモ、大藏大臣ト違ッテ農商務大臣ハ、飽マデモ鑛業ノ發達獎勵ト云フコトヲ眼中ニ置カレテ、行政ヲ扱ハル、御方デアルカラ、殆ド吾々ト希望ニ於テハ餘リ變ラヌガラウ、ソレデ吾々トシテモ、試掘ノ弊害ト云フコトニ付イテハ、殆ド皆サンガ冥々ノ中ニ一致サレテゴザルコトデ、是ハ此儘ニシテ措テハイカヌ、是非矯正ノ途ヲ講ゼナケレバナラヌト云フコトハ、是ハ殆ド動カスベカラザル定論ト見テ宜イ、其動カスベカラザル定論ガ、既ニ今日成立ッテ居ル、ソレハ何デアアルカト云フト、戰時稅二十錢ヲ課スルコト云フコトデ事ガ足ルト看做シテ、差支ナイト思ヒマス、是ハ實ニ虚心平氣ニ之ヲ考ヘテ頂イテ、鑛業ノ發達上ニ付イテハ頗ル不合理ナ一體法律ナンデス、試掘ノ定義カラ說キ立テルニモ及ビマセヌケレドモ、元ト試掘ト云フコトヲ許ス以上ハ、此課稅ヲスルト云フコトハ、殆ド道理ニ合ハヌ話デアル、丁度懷胎ノ婦人ガアッテ、其腹ニ子ガアルガラウト云フテ、二人前ノ人頭稅ヲ課スルヤウナモノデアッテ、誠ニ道理ニ合ハヌ話デアル、其極ク完全ナ道理デアナイト云フコトニ付イテハ、但シ當局者モ認メテ居ラル、ガラウガ、ソレハ今ノ弊害ヲ防禦スルト云フ必要カラ、少シ道理ニ合ハヌケレドモ、此弊害ヲ防グニ付イテ必要デアルト云フコトカラシテ、事實ト事情トニ依ッテ編出サレタ法案ト看做スノ外ハナイノデアル、返スルモ其ノ精神其希望ト云フモノハ、ハヤ既ニ戰時稅ヲ達シテ居ルノデス、此以上ニ鑛業界ヲ苦シメ、鑛業界ヲ混亂サセルト云フコトハ、當局者トシテモ、ハヤ既ニ望マレヌコトガラウト想像シテ、議決シテ宜カラウト思ヒマス、願クハ此以上餘リ當局者ノ説明ヲ煩ハシ、若クハ議論ヲ用井ズシテ、先刻波多野君ノ發議ハ、頗ル完全ナル議論ガ總テ含蓄サレテ居ルト思ヒマスカラ、願クハ是ニ御贊成アラフコトヲ希望スルノデアリマス

試掘稅ノ方ハ、此度ノ豫算ニハ一箇年半分ニテ二十四萬圓位ノモノデゴザイマセウ、又採掘ノ方ハ十錢ヲ減ズレバ同シク十三萬圓位ノモノトナリマス、併ナガラ之ハ既ニ豫算ノ方ニ於テモ、認メラレテ居ル程ノモノデアリマス、先刻政府委員カラモ述ベマシタル如ク、此鑛業ノ發達ヲ圖ルニ於テ、鑛業ノ監督機關ヲ益々改良セシメテ往カカクテハナラヌ、必要モアルコトデアリマスカラ、此點ニ就キマシテハ、ドウゾ一ツ深思熟考セザレマシテ、固ヨリ鑛業ノ發達ヲ圖ルト云フ點カラ、極メテ親切御考デモアリマセウガ、又或一面カラ申シマスレバ、此規定ガヤハリ鑛業ノ發達ヲ圖ルタメニ、必要ト云フコトニ歸スルノデアリマスカラ、其處ハ各々見方ニ依ッテ異ナル點ハアルカ知レマセケレドモ、願ハクバドウゾ原案ノ如ク決定セラレンコトヲ希望致シマス

○金子元二郎君 私モ波多野君ノ御説ニ贊成ノ一人デアリマス、此修正ヲスル理由ハ、既ニ發議シマシタ、波多野君ナリ又ハ委員長ノ堀田君ヨリモ、屢々御述ベニナリマシタカラ、最早其事ヲ繰返ス必要ハゴザイマセウガ唯今農商務大臣ヨリ尙此本條ガ原案ノ如キ必要デアルト云フ事柄ニ付イテ、御述ベニナリマシタガ、其事ニ付イテチヨット意見ヲ申サウト思ヒマス、ソレハ此專ラ試掘課稅ノコトニ付イテ、大臣ガ述ベラレマシタガ、之ヲ以テ弊害ノ矯正ガ出來ルト云フ見込ハアルケレドモ、尙ソレハ一時的ノモノデアラテ、ソレダケヲ以テ十分ハ認メヌ、詰リ茲ニ永久稅トシテ試掘ニ課稅スルコトモ、鑛業ヲ獎勵スルノ理由ニモナリ、ソレガ最モ必要デアラウト云フヤウナコトデゴザイマシタガ、私共ノ見ルトコロデハ、寧ロサウ云フ事ハ、一層其鑛業ヲ獎勵スル御希望ニ副フコトニナリハセヌカト思フデアリマス、ナゼカト申シマスルト、元來此試掘ニ課稅スルト云フ事柄ハ、土臺其課稅ノ物躰デナイノデ、試掘ナルモノハ課稅ノ物躰デナイノデ、課稅ノ物躰ハ、利益即チ所得アルモノニ課スルノデ、試掘ハ多クノ場合、損ヲスルモノノデ、課稅ノ物躰デハナイノデアリマス、ケレドモ、併シソレハ其現在弊害ガアルカラ、其弊害ヲ矯正スルタメニ課稅スルト云フコトニナレバ、此戰爭稅ヲ以テ十分デアラウト、尙又今日ノ

——現今ノ鑛業界ノ状態カラ、アレダケノ稅ヲ課セラレマシタナラバ、前議員カラ申シ述ベラレマシタ通、非常ナ苦痛デアッテ、ソレヲ以テ矯正ノ道ハ十分ニ達セラレルモノデアラウト思フノデ、其戰爭稅ヲ以テ矯正ヲスルコトガ十分ニ出來ルノニ拘ハラズ、尙永久稅トシテ之ヲ課稅スル事ニナッタナラバ、其矯正ヲスルト云フコトヲ、一步踏越ヘテ、鑛業界ヲ非常ニ打撃スルコトニナル、其タメニ鑛業ノ萎靡スルト云フヤウナ事ニナリハシナイカ、サウナリマシタナラバ、此收入ノ目的ト云フ事ヨリ、弊害ノ矯正ト云フ目的デ稅ヲ課スルト云フ、其精神ニ戻ルヤウナコトニナルダラウト思ヒマス、ソレデ此試掘ノ弊害ナルモノモ、其戰爭稅ヲ賦課サレル時日ノ間ニ、之ガ十分矯正ノ道ガ出來ヤウト思フ、ソレハ政府當局者ノ取締ガ十分ニナサレタナラバ、十分ニ矯正ヲスル事モ出來ヤウシ、又本法ガ成立チマスレバ、既ニ二十四條等ニ於テ規定モアル通、從來ノ試掘トシテ長ク引續キ占領シテ置クト云フコトハ、實際ニ出來得ラヌ、ソレハ行政上ノ命令デ、出願ヲ返サシムルコトガ出來ルヤウニナリマシマス、旁、試掘等ノ事ニ付イテハ、法律ノ條文ニ於テ、十分ノ取締リガ出來ルト思フ、サウスルト、今後ニ於テハ、此條文デ十分ヲ取締リシタナラバ、弊害ハ矯正セラレルモノト見テ宜シ、此弊害ヲ起サセヌヤウニ、條文デ規定シテアルノデ、詰リ其精神ヲ以テ出來テ參ッタノデ、サウ致シマスルト、強

テ茲ニ課稅ヲスルコトヲセヌデ、十分ニ此鑛業ヲ發達獎勵スルト云フ事ノ精神ガ通ラウト思ヒマス、茲ニ課稅ヲシマスルト、却テ其精神ニ戻ッテ、非常ナ一ノ打撃ヲ與フルヤウナ結果ヲ見ヤシナイカ、斯ウ思ヒマスルノデアリマスカラ、ソレデ發議者ノ波多野君ノ説ニ同意ヲ致シマシタノデ、尙其理由ノ一ツヲ茲ニ申シ述ベテ置ク次第デアリマス

○伊藤傳右衛門君 私ハ八十二條ノ原案ニ贊成スル一人デアリマス、波多野君カラ修正ノ御意見ガ出マシタガ、私ハ飽マデモ原案贊成デアリマス、ナゼト云フニ、試掘ニ課稅ヲスルノハ——鑛業發達ノタメニ試掘ニ課稅ト云フコトハ、先刻農商務大臣カラモ述ベラレマシタガ、試掘ニ課稅ヲシマシタナラバ、私共ノ考ヘテハ、試掘ノ數ガ何ボカ減ルダラウト思ヒマス、試掘ニ課稅シマス、採掘ニモ課稅セヌト云フ譯ニハナリマセヌ、今試掘ハ課稅セヌカラシテ、何十デモ何百デモ一人デ出セルコトニナッテ居リマスガ、試掘ニ課稅ヲシマシタナラバ、本統ノ鑛業界ニ取ッテ、詰リ鑛業ノ發達ヲ阻害シヤウカト思フ、試掘ノ十錢ト採掘ノ四十錢ノ課稅ハ、當然ノコト、思ヒマスカラ、私ハ原案ニ贊成ヲシマス、ドウゾ諸君モ此原案ニ御贊成アラントヲ希望致シマス

（採決ト呼フ者アリ）

○委員長堀田連太郎君 ドウデアリマセウカ、私モマダ意見トシテ述ベルコトハアリマスガ、一ツヤウナコトヲ繰返スノハ少シ厭ヒマスガ、實ハ此豫算委員ノ方ヘ往カレテ居ル諸君ガアリマスノデ、此箇條ハ自分等モ大ニ意見ガアッテ、質問討論ハ無論其ノタメニ延バシテ吳レト云フ請求ハ致サヌガ、採決ダケハ延バシテ置イテ貰ヒタイト云フコトヲ、委員長マデ請求シテ參リマシタ、其請求ガアリマシテモ、此處デ直チニ決ヲ採リマセウカ、但シハ請求ヲ容レテ置キマセウカ、一應諸君ニ御諮リヲ致シマス

○伊藤傳右衛門君 ソレハ決ヲ採ルコトハ、御待チニナッタ方ガ宜カラウト思ヒマス

○金子元二郎君 ソレハ決ヲ採ッテモ差支ナカラウト思ヒマス、委員中ノ多數ノ御方デアレバ格別デスガ、少數ノ人ノタメニ決議ヲ見合ハスト云フコトニナルト、何カ止ムヲ得ヌ差支ガアッテ、今現ニ此席デモ兩三名御退席ノ御方ガアリマシタ、サウ云フ人モ亦待タネバナラヌト云フコトニナリハセヌカト思ヒマス

○委員長堀田連太郎君 宜シウゴザイマス、一應サウ云フ請求ガゴザイマシタカラ、委員長限リテ之ヲ處理スルニハ、重大ノ問題ト思ッテ、一應御諮リヲシタノデスガ、ソレデハ直チニ採決ヲスルコトニシテ、御異議アリマセヌカ

（異議ナシト呼フ者アリ）

○委員長堀田連太郎君 ソレデハ直チニ採決致シマス、第八十三條ノ波多野君ノ修正説ノ意味ハ斯ウナリマス、試掘課稅ト云フコトハ、此場合廢スル、サウシテ採掘ノ方デ年四十錢トアルノヲ二十錢トスル、但シ申スマデモアリマセヌガ、戰時稅トシテ試掘ニ二十錢、採掘ニ二十錢、掛ッテ居ルノハ、無論是ニハ響キガナイ、サウ云フ意味ノ修正説デアリマス、ソレデ波多野君ノ修正説ニ御同意ノ御方ハ手ヲ舉ゲテ下サイ

○委員長堀田連太郎君 多數ト認メマス、尙申シマスガ、此八十三條ノ修正ノ結果トシマシテ、第八十一條ノ鑛業權者ニハ鑛業稅ヲ課ス」ト云フ次ヘ持ッテ行ッテ「試掘權者ニハ鑛區稅ヲ課ス」ト云フ一項ヲ加ヘルコトニシマセヌト、イカヌヤウニナリマス、尙

○委員長堀田連太郎君 多數ト認メマス、尙申シマスガ、此八十三條ノ修正ノ結果トシマシテ、第八十一條ノ鑛業權者ニハ鑛業稅ヲ課ス」ト云フ次ヘ持ッテ行ッテ「試掘權者ニハ鑛區稅ヲ課ス」ト云フ一項ヲ加ヘルコトニシマセヌト、イカヌヤウニナリマス、尙

文字ノトコロナドハ後トテ能ク政府當局者ト打合セマスガ、要スルニ八十三條ノ試掘課
税ト云フコトガ無クナッタ結果、八十一條(持ツテ行ツテ)試掘權者ニハ鑛區稅ヲ課セ
ス」ト云フコトノ規定ガ、必要ニナツテ來ルノデス。左様致シマシテ御異議アリマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長堀田連太郎君 サウシテ尙第八十二條ハ、斯ウ云フ法文ニ直リマス、即チ
波多野君ノ修正ノ文句モ、確カサウアツタヤウニ思ヒマス、「第八十二條鑛區稅ハ鑛區
一千坪毎ニ毎年二十錢トス」トシテシマウノデ、即チ試掘ニ付イテハ十錢 採掘ニ付イ
テハ省ケルノデス、尙モウ一遍讀ミマス「第八十三條鑛區稅ハ鑛區一千坪毎ニ毎年二
十錢トス但シ一千坪未滿ハ之ヲ一千坪ト看做ス」斯ウナリマス。次ハ第八十四條ヲ
議題ニ供シマス。異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ
○委員長堀田連太郎君 ソレデハ八十四條ハ此通ニ決シタモノト認メマス、次ハ第八
十五條。是モ別段御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ
○委員長堀田連太郎君 ソレデハ八十五條モ此通決シマス、次ニ第八十六條八十
七條ヲ一括シテ議題ニ供シマス。是モ別段御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ
○委員長堀田連太郎君 ソレデハ是モ原案通決シマス、次ハ第八十八條

○伊藤傳右衛門君 八十八條ニ「收稅官吏ハ鑛業ニ關スル書類及物件ヲ検査スル
コトヲ得」トアリマスガ、收稅官吏ガ書類物件ヲ検査スルト云フノハ、脱稅ノ虞ガアルカ
ラダラウト思ヒマスガ、脱稅ヲ防グタメノ検査ナラバ、物件ト云フコトヲ削除シテ貫ヒタイ
ト思ヒマス

○委員長堀田連太郎君 伊藤君ニ御尋ネ致シマスガ、書類ハ此儘デ宜イ御見込デス
カ、書類ト云フノハ頗ル漠然タル意味合デ、鑛業ニ關スル書類ト云フモノハイロ／＼ナ
モノヲ含ンデ居ルト看做サナケレバナリマセヌ、收稅ニ關スル書類ト云フ意味デハナイヤウ
ニ思ヒマスガ、是ハ此儘デ置イテ、單ニ物件ダケデスカ

○伊藤傳右衛門君 今申ス通脱稅ノ虞ガアルカラ、検査スルト云フノデアアルカラ、書
類ハ宜ウゴザイマス

○政府委員田中隆三君 チョット御參考ニ申シマスガ、此八十八條ノ如キ規定ハ、近
頃出テ居ル諸般ノ法律ニ皆ナ同ジ文章デ出テ居リマス、記憶シテ居ルトコロニ依レバ、
營業稅法デモ、酒造稅法デモ、皆此通ノ文章ニナツテ居リマス、鑛山ニ關シテ此規定ヲ
置キマシタノハ、一躰此稅ヲ賦課スルマデノ準備ハ、皆監督署ヲ致シマスノデ、監督署
ノ方デ調ベテ、サウシテ其稅額ヲ稅務署ノ方ヘ通知シテ、其徵收ヲ實行スルコトハ、收
稅官吏ガ致スノデス、致シマスガ其手續ハ將來ト雖モ變リマセヌ、變リマセヌガ、收稅
官吏ガ之ヲ實行スルニ當ツテ、或ハ此行政執行ノタメニイロ／＼ナ手續ヲシナケレバナラ
ヌ事モゴザイマセウシ、又減多ニナイ事デゴザイマセウケレドモ、或場合ニ於テ脱稅等ヲ發
見シタ場合ニハ、イロ／＼ナ帳簿、其他又實際ニ掘ツタ鑛物トカ何カ、ソレニ關係シタ
證據物ヲ取調ヘルト云フヤウナ必要ヲ生ズルコトナキニシモアラズト思フ、而シテ監督官

吏ナラバ法文ガ無クテモ出來ルト云フ解釋ニナツテ居リマスケレドモ、收稅官吏ハ少シ鑛
山ニ付イテハ無關係者ノヤウナ姿ニナツテ居リマスカラ。併ナガラ實際ノ稅ノ事ニ付イ
テハ、收稅官吏ハ或程度マデ今申上ゲルヤウナ關係ニ於テ、干與シナケレバナラヌヤウナ
コトモゴザイマスノデ、其方一ノ場合ヲ慮ツテ、此八十七條ノヤウナ規程ヲ茲ニ置イタノ
デゴザイマスケレドモ、之アルガ故ニ、今度監督署ノ官吏ガ此稅ニ付イテ今迄取扱ヒマシ
タ事ヲ、收稅官吏ノ方ニ任セルト云フ意味デハゴザイマセヌカラ、ヤハリ通常ハ監督署ニ
於テ致シマス、或特殊ノ場合ニ於テ、收稅官吏ガ斯ウ云フ事ヲ得ル場合ノ途ヲ開ク
ト云フコトニ過ギナイ、殊ニ他ノ法令ニモ皆アリマスノデ、文字ヲ修正致シマスニシテモ、法
文ヲ直スニシテモ、却ツテ何ダカ他ノモノト取扱ヲ異ニスルヤウナ、解釋ヲ生ジテモナリマセ
ヌノデ、是ハドウゾ原案ノ通ニ、御据置キ下サルヤウニ希望致シマス

○平岡浩太郎君 此八十八條ガ果シテ脱稅ト云フコトニ重キガ措イテアルト云フ話ナ
ラバ、私ハ一言シテ見タイト思フ、何トナレバ鑛業ニ關スル稅ト云フモノハ、鑛區稅トカ
云フモノニハ、是ハ脱稅ノナシ様ハナイノデアアル、ソレカラ鑛區稅ト云フモノハ、賣上高ノ
何分ノ一ト云フコトニナツテ居ルノデスガ、是ハ監督署ガ認メテ、サウシテ其賣上代金ノ幾
分ト云フモノヲ納メルト云フコトニナツテ居ルカラ、是モ脱稅ノアルベキ道理ハナイノデアアル、
ソレデソレニ付イテ起ツタ箇條ナラバ、是ハ必要ノアル箇條デハナイト思フ、又果シテ脱稅
ノ虞ガアル疑ヒガアルト云フ場合ニハ、徵稅法ノ方ニソレ等ノ規定ハ設ケテアル話デアアルカ
ラ、私ハ是ハ鑛業法案中ニ故ラニ置ク必要ハナイト思フ、ソレカラ他ノ理由カラ起ツテ來
ルナラバ、他ノ理由ニ對シテハ、其鑛山ガ何カ不正ノ行爲ガアツテ、調ベナクテハナラヌト
カ、何トカ云フコトハ、別ナ規則ニ依ツテ幾ラデモ設ケテアルモノト私ハ信ズルカラ、一向
之ヲ鑛業法案ノ中ニ、八十八條ヲ特ニ置イテ置カケレバナラヌ必要ハナイト私ハ認メ
ル

○伊藤傳右衛門君 今平岡君カラ述ベラレマシタ通ニ、私ハ物件ヲ除クト云フ修正ヲ
申シマシタガ、願クバ削除サレマスナラバ、削除ガ願ヒタイ、又削除ガ出來ナケレバデス、現
今モ監督署ガ關係シテ居リマスカラシテ、監督官吏ト修正シタラドウダラウカト思ヒマス

○委員長堀田連太郎君 チョット伊藤君ニ注意致シマスガ、サウナリマスト決ヲ採ル時
ニ困リマス、平岡君ニ贊成ト云フナラバ、平岡君ノ説ガ成立ツノデス

○伊藤傳右衛門君 然ラバ平岡君ニ贊成シテ置キマス

○政府委員田中隆三君 チョット今一應補ツテ置キマスガ、唯今平岡委員ヨリ御話ノ
通ニ、鑛區稅ノ事ニ付イテハ殆ド問題ガ起ル譯ガアリマセヌ、ソレカラ鑛區稅モ普通
ノ場合ニ起リマセヌ、併ナガラ產物ヲ届出デタ届出ガ不正ナ事ガアルノデス、是マデ發
見致シマシテモ、殆ド産額ノ一割モ届ケテ居ナカッタ例ナドガゴザイマスカラ、ソレヲ發見シ
マスルノニナカ／＼困難ヲ致シマス、其困難ナル關係ハ固ヨリ分ラヌヤウニシテゴザイマス
カラ、鑛業人ダケデ分ラヌコトモゴザイマス、鑛業人以外ノ或ハ運搬ノ會社等ニマデノ調
ヲシテ漸ク分リ得ルヤウナコトモゴザイマスガ、併シドノ道基礎トナルベキモノハ、鑛業人ノ
手ニ於テ有力ナル證據書類等ヲ見出スコトガ出來ル譯デゴザイマスカラ、サウ云フ場
合ノタメニハ、ヤハリ此規程ガアリマセヌト云フト、差支ヲ起スト云フコト、ソレカラ斯ウ
云フ規程ハ別ニ總テノ地方ニ通用スルヤウナ一般ノ規程ハゴザイマセヌ、チョット一例ヲ

申シマスルト、例ハ營業稅法ト云フモノガゴザイマス、此營業稅ノ二十三條ヲ見マス
ルト云フト、ヤハリ同シ事ガ書イテアル、テヨツト讀ミマスガ、「收稅官吏ハ營業ニ關スル帳
簿物件ヲ檢査シ又ハ營業者ニ尋問スルコトヲ得」ト云フヤウナコトハ、營業稅法ニアル、
又酒造稅法ノ十九條今マダ見付ケ出シマセヌガ、ヤハリ同シ様ナ事ガ書イテアル筈デス、
總テ關聯シテ居ラヌ法律々々ニ之ガ載ラズ居ルノデス、デヤハリ固ヨリ斯ウ云フ事ノ適用ノ
ナイ事ヲ望ム、適用サレルコトハ非常ニ稀ナ場合トハ認メテ居リマスケレドモ、此ガナイタ
メニ差支ヲ生ズルト云フコトハ、起リ得ナイ事柄デモゴザイマセヌノデ、他ノ法律ニ皆載
テ居ラヌ、此ダケソレガ關ケテ居ルト云フコトモ、法律ノ位置ノ上カラモ、軀裁ノ上カラモ
面白クアリマセヌ

○平岡浩太郎君 私人一軀ノ法律ノ事ヲ能ク記憶シナイノデスガ、此ノ私等ガヤッテ居
ル石炭業ニ對シテハ、今田中君カラ承ルヤウナ脫稅ノ虞ハナイノデスネ、所ガ或ハ各種ノ
金屬鑛ニナツテ見タナラバ、如何ニモ御説ノヤウナコトガアルカモ知レマセヌ、其場合ニハ
今ノ營業稅法ノ規程ヲ適用スルト云フコトハ、是デハ出來ナイデスカ

○政府委員田中隆三君 ソレハ出來マセヌノデゴザイマス、是ハ營業稅鑛業稅ト一ツ
別物ニナツテ居リマス

○鹿島秀賢君 唯今政府委員カラノ説明ノ中ニアル、營業稅ナドノ、アレモ參考ニ讀
マレマシタガ、書類ト云フト帳簿ト云フトハ餘程違フノデアラウ、今辯明中ニアリマシタ
ヤウニ、送狀トカ或ハ問屋トカ云フヤウナ處マデヲ探シ出スト云フ方デ、殊ニ書類ト云フ
廣イ方ヲ斯ウ云フ風ニ御探リナスツタノデスカ、或ハ普通帳簿ト云フモノハ、會社ニ備ヘ
置カナケレバナラヌモノデスカ、商法ニ據ラズケレドモ書類ト云フモノハ、會社ニ備ヘ
置カ、餘程穿ツタ事マデアルト云フ考デモアレバ、書類ト云フ字ガ要ルノデスカケレドモ、丁
度今辯明ニアリマシタヤウニ、問屋ヲ搜ストカ運搬者ノ送狀ヲ搜ストカ云フ事マデヤウサ
ナケレバ、此ノ監督ガ出來ヌト云フ意味デ、書類ト云フコトニ本案ハナツテ居ルノデスカ、
唯無意味ニ帳簿ト云フノモアリ、書類ト云フノモアルカラ、何方デモ宜イト云フ趣意デ、
法律ノ體裁ナリ、又一方ニ於テ之ガナイト困ルト云フ趣意ナリデアリマスガ、書類ト云フ
モノハ隨分廣イノデアリマスガ

○政府委員田中隆三君 御尋ネノ通、此書類ト申シマスレバ、帳簿以外ノモノモ含
ムヤウナ事デ、少シ廣クナリマス、通常ノ解釋トシテハ、サウデゴザイマスルガ、營業稅法
ニ帳簿ト書イテアリマシテモ、必シモ綴ヂテ簿冊トゴザイマスナ、簿冊ニナツタモノ、ミト云
フ意味デハナカラウ、ヤハリ書類ト云フ意味デアラウト云フ、實ハ解釋ヲ、私ノ方デハ取ツ
テ居リマスノデゴザイマス、ソレデ鑛山ノ事ニ致シマシテモ、帳簿ト限ルト云フノモ、所謂
此ハ十八條ノ如キ必要アリトシテ、法文ニ置ク以上ハ、簿冊ニ限ルト云フ意味ニシテハ、
一向意味ヲ爲サナイ、簿冊ニナラヌモノデモ、其目的ヲ達スルメニハ、或書類ヲ今御
話ノ送り狀ナリ何ナリ見ナケレバナラヌヤウナコトガ起ツテ來ヤウト思フ、詰リ帳簿ト云
フ普通ノ狹イヨリモ、モトト廣イモノ、意味デ此書類ニナツテ居リマスケレドモ、先程モ申
上ケルヤウニ、固ヨリ此鑛山監督署ノ官吏デゴザイマス、鑛山監督署ノ官吏ハ、此八
十八條ガナクテモ、是ダケノ職權ハ有ツテ居ル積デ、其事ハ別ニ法文ニ現ハレマセヌデア
ザイマス

○平岡浩太郎君 追々田中君ノ御説明ニ依ッテ見レバ、金屬鑛ノ如キ、サウ云フ例ガ
屢々アルト云フコトカラ、此箇條ハ置イテ置カナケレバ、取締法ガ付カナイト云フナラバ
仕方ガナイ、私モ原案ヲ贊成スル話ニナルノデスガ、併ナガラ私等ガ遣リツ、アル石炭ニ
於テハ、決シテサウ云フコトハナイト思フデス、斯シテ箇條ガ設ケラレテアル故ニ、收稅吏
ト云フモノニ付イテハ、吾々ノ所ナドハ甚ダ面白カラヌ感觸ヲ有ツテ居ル、サウシテ給料
ノ少ナイ人ガ、大キナ事業ニ非常ノ妨ニナルヤウナコトヲ屢々遣ラレテ困ル、吾等ノ運搬
力ハ汽車ニ頼ルカ何カ、總テ港灣へ出レバ、云フ場太イ品物デアルカラ、收稅吏ノ干渉
ヲ受ケルヤウナコトハ、決シテアルベキ道理ハ無イノデスカ、ソレデ若シ唯價格ノ建方ガ惡
ルイカ何トカ云フコトニナレバ、帳簿ヲ調ベル必要モ何モ無イ、唯此箇條ノアル故ニ、
收稅吏ガ十圓カ二十圓ノ給料ヲ取ル奴ガ、始終遣テ來テ混ゼ返シテ遣ラレテハ困ル、
石炭業ニハ此箇條ハ無イモノト、此處テ述ベテ置キマスカラ、ソレダケハドウゾ……

○松本孫右衛門君 平岡君ノ御取消ニナツテ居ルデスカ

○委員長堀田連太郎君 ナツテ居ラナイ

○松本孫右衛門君 私人平岡君ニ贊成致シマス、外ノ營業稅トカ、酒造稅トカ云
フヤウハ、收稅官吏ニ於テ干與シ得ルガ、鑛業ハ違フデアラウト思フ、鑛業ノ方ハ監
督署ガ關係スルコトガ無論正當デアラウト私ハ信ズルノデ、平岡君ニ贊成致シマス

○委員長堀田連太郎君 ソレデハ政府委員ノ説明モゴザイマシタガ、説明ガアルト同
時ニ、又一面ニ必要ノ理由ヲ吾々トシテ見出し得ヤウデアリマス、平岡君ノ說ニ段
々贊成ガアルヤウデゴザイマスカラ、決テ採リマス、第八十八條ハ削除スルト云フ說ニ贊
成ノ方ハ、手ヲ舉ゲテ下サイ

○委員長堀田連太郎君 多數ト認メマス次ハ第八十九條

○伊藤傳右衛門君 此八十九條北海道、府縣及市町村ハ鑛業稅ニ對シ各本稅
百分ノ十五以内ノ附加稅ヲ課スルコトヲ得トアル、此十五以内トアルノヲ、十以内ト
修正ヲ願ヒタイ

○金子元三郎君 此八十九條ニ修正ヲ加ヘタイト思ヒマス、八十九條ノ一項ノ
方デハ附加稅ヲ課スルコトガ出來マシテ、二項ノ方デハ或鑛產物鑛區等ニハ課稅スルコ
トガ出來ヌト云フ二項ニ分レテ居リマスガ、私ハ之ヲ一ツニ纏メテ斯ウ修正シタイ、北海
道、府縣及市町村ハ鑛業稅ニ對スル附加稅又ハ鑛業ニ對シ若クハ鑛夫、鑛產物、鑛
區、直接鑛業用ノ工作ノ器具、機械ヲ標準トシテ課稅スルコトヲ得ス」ソコデ第三
項ノ原案ハ「前二項トアリマスルノヲ、前項ノ規定ト改メテ、下ハ其儘本文ヲ用井ル
ノデアリマス、詰リ字句ノ如キモノハ、多少改マルコトハ差支ゴザイマセヌガ、之ヲ修正
シマスルニハ鑛業稅ニ對シテ附加稅ヲ課スルコトハ、課セシメヌト云フコトナノデアリマス、
鑛業ニ對シテ附加稅ヲ課セシメヌカト云フト、詰リ鑛業ノ發達ヲ獎勵スル方ノ精神
カラ出テデアリマシテ、其理由ハ改メテ申スマデモナク、此八十三條ノ修正ノ時分ニ、
各諸君カラ段々御述ベニナツテ居リマス、其理由ヲ其儘此處ニ應用シマシテ、八十九
條ヲ修正致シタイト思ヒマス

○平岡浩太郎君 此法案ハ誠ニ宜イ法案ダト思フガ、唯百分ノ十五ト云フノヲ、

ト云フ伊藤君ノ説ニ賛成スルノデ、ドウモ實際鑛業ガ發達スレバ、其郡トカ村トカニハ公然ノ附加税デナクテ、イロノノ負擔ガアツテ、或ハ學校ヲ建築スルトカ、若クハ病院ヲ建アルトカ、其他衛生彼此ノコトニハ、尠ナカラヌ無形ノ負擔ハ、何處ノ鑛山デモシテ居ルドラウト思フデス、ソレデ此附加税ガナカノノ今マデハ私等ノ縣デハ非常ニ大カクタノガ、是デ制限サレルノハ、鑛業者ニ取テハ仕合セデアルガ、唯十五トアルノヲ十ト修正スルト云フコトガ、一番適當ドラウト信ズルカラ、伊藤君ノ説ニ私ハ賛成スルノデス

御同意者ガアリマセヌカラ、幾分デモ輕減スル方ガ自説ニ副ヒマステ、伊藤君ノ修正案ニ賛成シマス
○委員長堀田連太郎君 ソレデハ決ヲ採リマス、伊藤君ノ修正説ニ賛成ノ方ハ手ヲ御擧ゲナサイ
○委員長堀田連太郎君 多數
○委員長堀田連太郎君 多數ト認メマス、サウスルト之ガ即チ百分ノ十二改マル、其他ハ原案ノ通、尙述ベテ置キマスガ、先刻第八十二條ノ試掘課税ノ件ガ取レマシタニ付イテ、其以下ノ箇條ニ鑛業權トアリマス中ニ響イテ來ル所ガアラウト思フ、ソレハ委員長ノ手許ニ於テ、政府當局者ト諮リマシテ、訂正ヲ致シマスカラ、左様御承知ヲ願フテ置キマス、是デ午前ノ會ハ閉チマシテ、午後引續イテ會ヲ開クコトニ致シマス

午後一時三十七分開議

○政府委員田中隆三君 唯今此附加税ノ率ヲ減ズルト云フ御説ガ出テ居リマスガ、固ヨリ農商務當局者トシテ成ベク負擔ノ輕イコトヲ希望致シマスル點ハ、先刻モ申上マシタ通デゴザイマスガ、此百分ノ十五ト申シマスルニ付イテハ、内務ノ當局トモ十分協議ヲ致シマシテ、地方ノ現在賦課シテ居ルコトノ率ニ鑑ミテ、サウシテ斯ウ云フ率ニ極メマシタノデゴザイマス、デ之ヲ百分ノ十二ニ致シマスレバ、固ヨリ多クノ例デハゴザイマセヌケレドモ、或地方デハ現在賦課シテ居ルヨリハ、賦課ノ高ヲ減少シナケレバナラヌヤウナ所ガ出テ參リマスルノデゴザイマス、其地方デハ村或ハ縣ノ行政上多少ノ影響ヲ受クルコトニナルノデゴザイマスカラ、其點モ十分御含ミノ上ニ原案ニ御賛成ヲ願ヒタイト存ジマス

○委員長堀田連太郎君 別段御質問モ御異議モアリマセヌカ
○横山一平君 九十三條ニ對シテ、少シ修正ヲ致シタイ、其理由ハ金錢即チ生産問題ニ對シテ、行政裁判ト云フコトハ、極ク緻密ナ調ベハ出來ルモノデナイト云フ考ヘヲ起シマシタ故ニ、「補償金又ハ擔保ニ關スル裁決ニ不服ナル者ハ通常裁判所ニ出訴スルトヲ得」ト云フコトダケヲ、終リニ加ヘタイト思ヒマス
○委員長堀田連太郎君 サウシマスルト、横山君ノ御發議ハ……
○持田若佐君 横山君ノ意見ニ賛成致シマス
○委員長堀田連太郎君 一應意味ヲ御尋シテ置キマスガ、第九十三條中土地ノ使用若クハ收用ニ關スルコトハ、原案通行行政裁判所ニ訴訟ヲ提起シテ、補償金又ハ擔保ニ關スル件ヲ、通常裁判所ニ出訴スルト云フニ一樣ニナルノデスナ
○横山一平君 詰リ補償金擔保土地ノ使用、其他總テニス
○持田若佐君 サウスルト、私ハ横山君ト少シ違フ、第九十三條土地ノ使用若ハ收用、補償金又ハ擔保ニ付協議調ハサルトキ又ハ協議ヲ爲スコト能ハサルトキハ鑛業權者ハ鑛山監督署長ノ裁決ヲ申請スルコトヲ得「ソコヘ持ッテ來テ、二項ヲ加ヘ、「土地ノ使用若ハ收用ニ關スル裁決ニ不服アル者ハ訴願ヲ提起スルコトヲ得違法ニ權利ヲ傷害セラレタリトスルトキハ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得、補償金又ハ擔保ニ關スル裁決ニ不服アル者ハ通常裁判所ニ出訴スル事ヲ得」

○荒谷桂吉君 私ノ説ハ不幸ニシテ賛成者ガゴザイマセヌカラ、今ノ幾分カ之ヲ輕減スルト云フ方ノコトガ、私ノ精神ニ副フコトデアリマスカラ、伊藤君ノ説ニ御同意ヲ致シマス、元來此私ガ賦課税ヲ課セヌト云フコトノ説ヲ出シマシタノハ、今モ平岡君カラノ御説ノアル通デ、賦課税ヲ課セヌ方ガ宜カラウ、初メニ御説ガアル様ニ鑛業ガ發達シテ來ルト、土地ガ繁華ニナル、繁華ニナルカラ、學校トカ病院トカ云フモノヲ作ッテ經費ガ要ルト云フコトデアルガ、土地ノ發達シテ來ルノハドウ云フコトテ發達シテ來ルカト云フト、鑛業ノタメニ發達シテ來ル、其發達シテ來ルノヲ止ムルト云フコトハナイ、寧ロソレヲ獎勵シテ益ヲ發達サセル方ガ宜カラウト先考ヘタノト、又一ツ今御述ベニナリマシタ、鑛山カラ澤山ノ税金ヲ取ルモノダカラ、何万圓モ使ヒ込ムト云フコトガアルト云フヤウナ、サウ云フコトデアリマスカラ、税ヲ課セヌ方ガ宜カラウト思ッタノデアリマスガ、併シ不幸ニシテ

○委員長堀田連太郎君 唯今ノ御修正ノコトニ付イテ、御參考マデニ申上ケテ置キタウゴザイマス、多少言葉ニ相違モゴザイマスケレドモ、サウ云フヤウナ同シ趣旨ノ修正ノ

○平岡浩太郎君 今ノ御説ハ私等モサウアラウトハ思フ、所ガ是マデ鑛業ノ尤モ發達シテ居ル其地方ノ如キモノハ、ソレハ其村ノ負擔ナント云フモノハ、非常ナモノニ達シテ居ッテ、從テ腐敗モ激シクテ、一村ノ村長ガ五方圓モ唯數年ノ間ニ鑛山ニ賦課シタ税金ヲ取込シタナント云フ、即チ私ノヤッテ居ル炭礦ノアル村ナドハ、サウ云フ無法ノコトガ出來テ居リマス、所デサウ云フ金ト云フモノハ、全躰村ノ經營ニ要ツタノデナクシテ、唯村長カ何カ無闇ノコトヲ村會カ何カヤッテ、自分ニ取ツタ、ソレガタメニ高ハ殖エテ居ルケレドモ、吾々ノヤリツ、アルヤウナ地方ノ如キハ、鑛山バカリデ、殆ント其郡ナリ村ナリノ經費ヲ有ッテ居ルト云フコトニナッテ居ル、ソシテ過大ナモノヲ出ス必要ハ私ハナイト思フ、ソレ故ニ百分ノ十トシタナラバ、私ハ其縣ナリ郡ナリノコトハ十分ニナルモノト信ズルカラ、ソレデ何處マデモ之ハ十ト云フコトニ、一ツ御減シテ願ヒタイト思ヒマス

○委員長堀田連太郎君 唯今ノ御修正ノコトニ付イテ、御參考マデニ申上ケテ置キタウゴザイマス、多少言葉ニ相違モゴザイマスケレドモ、サウ云フヤウナ同シ趣旨ノ修正ノ

コトハ、實ニ先年此鑛業法案ヲ貴族院ニ提出ニナリマシタ時ニ、貴族院ノ委員會デサ
ウ云フ修正ガアツタノデゴザイマス、所ガ貴族院ノ本議場ヘ出マシテカラ、發議者ガゴザイ
マシテ、討論ノ末ヤハリ原案ノ方ガ宜シイ、即チ今日提出ニナリテ居ルコトノ鑛業法ノ
規定ノ方ガ宜シイト云フコトデ、委員會ノ修正説ガ否決ニナリマシテ、貴族院ガソレテ
通過致シマシタカラシテ、此度ノ本案モヤハリ其通ニナリテ出テ居リマス、其貴族院ノ修
正ニナリマシタ趣旨ハ、金錢ノ賠償等ニ關スルコトハ、行政裁判所ノ權限ニ於キマシテ
ガ宜シイ、普通裁判所ノ方ガ便宜デアルト云フ論デゴザイマシタ、所ガ議場ニ於キマシテ
其修正説ノ破レマシタノハ、既ニ現在ト雖モ市町村制ノ如キハ、ヤハリ委員ノ損害賠
償ノコトニ付イテ争ヒガアツタトキニハ、行政裁判所ヘ持テ行テ、行政裁判所ガ其補償
金ノコトヲ裁決スル法律ガアル、ダカラ行政裁判所ガ補償金ノコトニ付イテ裁判ヲシナイ
ト云フコトハ、必シモ今日ノ法律ノ一般ノ制度ト云フ譯ニハ往カナイト云フコトガ一ツ
ト、ソレカラ又其當時政府ガ行政裁判法其他行政裁判所ノ權限法種々ナ法案ヲ提
出シテ居リマシタガ、其法案ニ據リマシテモ、詰リ此行政處分ニ關スルコトハ、最終ノ判
決ヲ行政裁判所ニ任セルト云フ主義ニ基イテ出來テ居リマス、素ヨリ其法律ヲ施イタ位
デアリマスカラ、將來ニ於ケル類似ノ法律ハ、ヤハリ行政事件ノ總テ行政裁判ヲ以テ終
局トスル、政法ノ意向デゴザイマス、夫故ニ此度ノ法案ニモ、ヤハリ是ハ行政裁判ノ方
ノ判決ニ任セルト云フコトニシテアルノデアリマスカラ、チヨット御參考マデニ申上ゲテ置キ
マス

○委員長堀田連太郎君 チヨット諸君ニ御諮リヲ致シマスガ、本件ニ關シテ委員外ノ
人デ、即チ議員トシテ意見ヲ述ベタイト云フ申込ガアリマス、是ハ規則ニ於テ許シテアル
ノデアリマス、委員長ガ其意見ヲ開陳スルコトヲ可ナリト認メテ、許スコトハ差支ナイト
記憶シテ居リマス、許サウト思ヒマスガ、別ニ御異議ハアリマセヌカ

(一)異議ナシ(二)呼フ者アリ

○委員長堀田連太郎君 宮古啓三郎君

○宮古啓三郎君 私ノ考ハ今マデノ鑛業法ノ通ニシテ置イタ方ガ、國民ノタメニ餘程
便宜デアルト云フ意見ナシマス、今日マデノ鑛業法デハ、補償金又ハ擔保ニ關スル裁判
ノ事ハ、司法裁判所ガアツテ、ソレニ持ッテ行クノデ、行政裁判所デヤツテ居ルノデハナイ、
今日マデノ規則ヲ舊ニ改メテ、之ヲ行政裁判所ヘ持ッテ行カケレバナラヌ必要ガアルカ
ナイカ問題ナシマス、今日中君ノ御説明モアリマシタガ、今日マデノ行政裁判所デヤツテ
居ルコトハ、ドウ云フコトヲヤツテ居ルカト云フト、主トシテ權利ノ問題ヲ裁判ヲシテ居ル
ノデアリマス、所ガ此補償金又ハ擔保ノコトニナルト、是ハ數額ノ問題ニナル、即チ是ダ
ケデ金ガ相當デアルカ、相當デナイカト云フコトヲ極メル事件デアル、サウシテ裁判ヲスル
ニ付イテハ、ヤレ鑑定人ヲ立テ、鑑定ヲサセケレバナラヌ、又其場所ニ臨シテ臨檢ヲシ
ナケレバナラヌト云フ、種々ノ手數ガ補償金ノ擔保ニ付イテハ關係ガアル、サウスト之ヲ
行政裁判所ヘ持ッテ行クト、行政評定官ガ臨檢ヲシテ、サウシテ鑑定人ヲ立テ、鑑定
ヲシナケレバナラヌト云フ、煩シイコトガ出テ來ルノデアリマス、斯ウ云フコトハ、最モ普通
ノ司法裁判所ノ適任トシテ居ルコトデ、司法裁判所ハ常ニ金額ノ問題ヲ裁判シテ居
ルノデアルカラ、司法裁判デアルノガ最モ適當デアリマス、斯様ナコトヲ行政裁判所デヤ

ラセルト云フコトハ、國民ノ利益デナイ、行政ノ方ハ一審シカナイ、控訴モ上告モナイ、
所ガ司法裁判デアルト、控訴モ出來、上告モ出來ルノデアリマスカラ、即チ補償金擔保
ニ關スルコトヲ訴訟スルモノハ、餘計ノ權利ヲ得ルコトニナツテ、一審ヲ満足シナケレバナ
ラヌモノヲ、二審モ三審モヤルコトガ出來ル、即チ權利ノ伸張ガ出來ルノデアリマスカラ、
人民ノ方デモ餘程權利ノ上ニ利益ガアル、ソレガ行政裁判デアルト、行政裁判中ハ分
ラヌコトニナル、今日ノ行政裁判所ノ意見トシテモ、之ヲ持ッテ來ラレテハ困ルト云ツテ、
苦情ヲ言フテ居ルノデアリマス、私ノ意見ハ持ッテ行カズニ、今日通ニシテ置イテ差支ナイ
ヤハリ司法裁判所ヘ持ッテ行ク方ガ、最モ適當デアル、今日中君ノ議論ハ學者ノ説
デアル、學者ノ説トスルト總テノ主義ヲ一貫シテ、斯ウ云フ事柄ニ付イテハ、總テ行政
訴訟ヲ以テテラセルト云フ學說モアルケレドモ、ソレハ一ツノ學說デアツテ、便宜ヲ圖ツテ
居ラヌ御議論デアル、便宜ノ方カラ行ッテハ、最モ宜クナイ、世ノ中ノコトハ、學說ニ據
ルト間違ガ起ルノデアリマスカラ、私ハ便宜ノ上カラ、其説ニハ贊成ガ出來ナイ、依ッテ
學說ニ據ラヌデ、便宜ニ據ル方ガ宜カラウト思フ、又學說モ今日中君ガ言フ一方デハナ
イ、其反對ノ説モアリマスカラ、是ハ普通ノ裁判所ヘ持ッテ行クヤウニ今日ノ通ニシテ置
ク方ガ、適當デアラウト思フノデアリマス、斯ウ云フ意見デアリマスカラ、御贊成ヲ仰ギタ
イ

○委員長堀田連太郎君 ソレデハ今委員外ノ議員カラ、意見ヲ開陳シタイト云フコト
デ、即チ意見ノ開陳ヲ許シテ、諸君御聽キノ通ノ説ガ出マシタ、但シソレハ横山君ノ發
議、竝ニ持田君ノ贊成ヲ敷衍シタル説ト見做スノデアリマス、是ニ贊成ガアリマスカラ、決
ヲ採ルコトニ致シマス、若シ此趣意ガ多數ニヨツテ成立ツトシマシテモ、文字ノ上ニハ多
少ノ修正ヲセバナラヌ必要ガ有ルト思ヒマスカラ、左様御承知ヲ願ヒマス、横山君ノ
發議ニ贊成ノ御方ハ手ヲ舉ゲテ下サイ

舉手者 少數

○委員長堀田連太郎君 少數ト認メマス、其他ニ附テハ第七章ニ別ニ御異議アリマ
セヌカ——御異議ガ有リマセヌバ、全部第七章ハ原案ノ通決シタモノト認メマス、次ハ

第八章ニ移リマス、先ツ第九十五條第九十六條ヲ一括致シマス

○伊藤傳右衛門君 原案贊成

○委員長堀田連太郎君 別ニ御異議ガアリマセヌバ、可決シタモノト認メマス、次ハ

第九十七條カラ第百二條マデヲ一括致シマス

○鹿島秀磨君 九十九條ヲ罰則ノ「第七十八條ノ規定ニ違背シタルモノハ」ト云フ七

十八條ト云フノハ、昨日モ段々諸君ノ御説ガ有リマシテ、隨分是ハ鑛業保護ノ趣意ニ
重キヲ置イタモノデアアル、九十九條中ノ他ノ事ハ是ニ從ハヌトコロガ害ガナイガ、此七十
八條ハモウ少シ大キイモノデアアル、九十九條ノ他ノ條項ハ格別重キヲ置ク程ノモノデナイ
殊ニ政府委員ノ辯明ニヨツテモ、是ハ今度ハ重キヲ置カレテ、委員モ同感デアアル故ニ、ド
レダケニシタガ宜イカ、分リマセヌケレドモ、モウ少シ重キニ修正スルガ宜カラウト思ヒマスカ
ラ、九十七條ノ方ニ七十八條ヲ移轉サスル、即チ第九十七條ノ方ニ第七十八條ヲ加
ヘテ、九十九條ノ第七十八條ト云フダケヲ削ラウト思ヒマス

○委員長堀田連太郎君 鹿島君ノ修正説ガ有リマスガ……

○鹿島秀賢君 モウ少シ敷衍致シマスガ、坑内實測圖ヲ出ストカ、鑛業簿ヲ出ストカ云フコトハ、格別ノ事デナイ、一度出セバ宜イノデ、格別鑛業上重キヲ置クモノデナイト思フ、然ルニ賃金ヲ支拂フ事ハ、此鑛業獎勵ノ上ニ、鑛夫ヲ保護スルニ於テ、餘程力ヲ入レテ置カナケレバナラヌ、ソレデ九十九條中ノ七十八條ヲ、九十七條ニ動カサウト云フノデアリマス

○平岡浩太郎君 鹿島君ノ修正説ガアリマスガ、私ハ昨日ヤカマシカッター一回以上ト云フ話ハ、私ノ鑛山ナドハ昨年アタリカラ日拂ニシテシマッタノデ、此様ヲ罰則ニ觸ル、コトハナイガ、併ナガラ田舎デ極ク不便ナ所デ鑛業ヲスル人ナドハ、月二一回以上ノ切符交換トカ、賃金ノ支拂ヲシテシマウト云フノ、堅クヤデ置クト、或ハ補充貨ノ少イタメニ、引替ガ出來ナイトカデ、少々位殘テ行クモノガアラウト思ヒマス、ソレヲ餘リ重キ刑ニ處スルト云フコトニシテ置クト、隨分鑛山ノ仕事ニハイロ／＼ノ筋ノ惡イ、モグリノヤウナ者ガ付イテ居テ、何カ關點ガアレバ、其事務所ヲ厭ガラセテ、幾ラカ金ヲ取ラウト云フ惡イ種類ガ、何處ニモ付イテ居ルカラ、私ハ全軀此個條ヲ此罰則ノ中ニ入レヌデ置イテ貫ヒタイ位ニ希望スルノデ、此事ハ私ニハ關係ハ無イガ、鑛業ヲスル人ガ、田舎ニハ補充貨ガ無イタメニ、全部支拂ガ出來ヌ、少シ殘テモ、モグリガ來テ告發スルトカシテハ、鑛業者ニ迷惑ガカ、ルト思ヒマス、此法案ハ鑛業ヲ保護スルモノニナツテ居リマスカラ、是ガ設ケテアルナラバ、鹿島君ノ重キニ從フテヤリタイト云フ、七十八條ノ問題ハ私ハ鑛業ヲ保護スルニ於テ、少シ不都合デナイカ、私ハ成ク輕イ方ヲ主張スルカラ、原案以上ニ上ホス、又處罰ヲ重クスルトニハ、同意ハ出來ナイノデアリマス、私ハ原案ヲ贊成シマス

○神前修三君 私人一應政府委員ニ御尋シテ置キマスガ、百二條ニ斯ウ云フ事ガ有リマス「詐偽其ノ他不正ノ所爲ヲ以テ鑛業稅ヲ免レヌハ免レムトシタル者ハ其脫稅金額ニ三倍ニ相當スル罰金ニ處ス」成程不正ノ所爲ヲ以テ鑛業稅ヲ免レヌ者ハ、其脫稅三倍ノ罰金ト云フコトハ宜シイガ、此免レムトシタル者ト云フノハ、所謂未遂デアル、是モ脫稅三倍ニ相當スル罰金ニ處スルト云フノハ、酷ノヤウニ見エマスガ、此邊ニ就イテ原案ヲ起草サレテ趣意ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員田中隆三君 稅法ノ取締リニ就キマシテハ、總テ是同シ筆法デ營業稅酒造稅、ツイ先日御決議ニナリマシタ砂糖消費稅、其他ニモゴザイマセウト思ヒマス、皆ナ斯ウ云フ風ニナツテ居リマスガ、詰リ取締リヲ嚴ニスル上カラ起ツタコトト存ジマス、夫カラ未遂、即チ稅ヲ免カル、ト云フ方カラハ、未ダ遂ゲマセヌガ、法律ヲ制裁ヲ受ケマスルニ付キマシテハ、故意ニ稅額ノ届方ヲ少クイタシタトカ、イツレ法律ガ認メタモノデナケレバ、處罰ト云フコトニナリマセヌカラ、必シモ酷ト云フ趣意デモナイト思ヒマス、單ニ鑛業法ダケニ斯ウ云フコトヲ採ツタノデアリマセヌ、一般ノ鈞リ合カラ採ツタノデスカラ、ドウカ其御積テ御含ヲ願ヒマス

○委員長堀田連太郎君 サウ致シマス、鹿島君ノ御發議ニ對シテハ、贊成ガナイヤウデスカラ、第九十七條カラ第百二條マデハ原案ノ通決シタモノト認メマス、次ハ第百三條カラ百七條マデ一括シテ議題ト致シマス、別段御異議ガアリマセヌカラ、是モ原案通り決シタモノト認メマス、次ニ附則ニ至リマシテ、第百八條カラ第百十條マデ一括シ

テ議ニ附シマス
○波多野傳二郎君 私ハ此場合ニ、一ツ修正説ガアリマスガ、併ナガラ夫ハ精神ダケヲ決議致シマシテ、其法文ハ却テ前後照應ノ能ク着クヤウニ、精神ガ幸ニ可決サレタナラバ、政府委員並ニ委員長ノ御手許デ、其文章ヲ作ラレンコトヲ、私ハ希望致シマス、ソレハドウ云フコトカト云ヒマス、第二條ニ新ニ加ヘタ水鉛並ニ重石ニ付イテハ、貴族院デ前ノ議案ニ著録ヲ加ヘタト同ジク、新ノ鑛物ガ此鑛業法ニ依ツテ保護セラル、斯ウ云フコトニナリマス、日本ノ坑法ガ現行ノ鑛業條例ニ代ハル際ニ、鑛業條例ニ新ニ加ツタ鑛物ニ對シ、其以前カラ營業シテ居タモノヲ保護スル箇條ヲ加ヘラレタト同ジヤウニ、現行ノ鑛業條例ニナカリシモノデ、此鑛業法ニ加ヘタモノ、即チ重石及水鉛ノ二ツヲ保護スル箇條ヲ、前後照應ノ付クヤウナ文章トシテ、附則ノ中ニ加ヘタイト思ヒマス、其精神ダケニ付イテ、幸ニ贊成ヲ得マスレバ、茲テ決議ヲシテ置キタイト思ヒマス

○持田若佐君 唯今波多野君ノ説ニ贊成致シマス
○政府委員田中隆三君 唯今ノ御發議ノコトハ、政府委員ニ於テモ異議ナイノミナラス、マシタコトデアリマシテ、段々御修正ノ結果ニ據リマスレバ、無論必要ナルコト、認メマスルノデ、相當ノ法文ヲ挿入スルコトニハ御同意致シマス
○委員長堀田連太郎君 ソレデハ御聞ノ通、政府委員ニ於テモ異議ナイノミナラス、必要ト殆ド認メラル、位デアルヤウデアリマス、精神ダケヲ決定シテ置キマシテ、然ルベク其精神ヲ貫クヤウニ文字ヲ挿入スルコトハ、委員長ニ御任セテ願フデ置イテ差支アリマセヌカ
(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長堀田連太郎君 夫デハ左様致スコトニ致シテ、後トテ御報告致シマス、次ハ第百十一條是ハ少シ懸ケ離レタ事柄ノヤウニ存ジマスカラ、一箇條別ニ議題ニ供シマス、就イテハ政府委員ニ一應説明ヲ請フテ置キタイト思ヒマス、ソレハ大軀ニ於テ官廳所屬ノ現今採掘區域トナツテ居ルモノモ、略々世間ニ周知サレテ居リマスガ、ソレハドウ云フ場所デアルト云フコト、竝ニ本法施行ノ上ニ於テハ、ドウ云フ手續ニサレルト云フコトニ付イテ、豫メ承知シテ置キタイ

○政府委員田中隆三君 此百十一條ハ詰リ今度ノ鑛業法ニ依ツテ、總則ノ第十四條ニ依ツテ、國ノ鑛業ニモ、此鑛業法ヲ適用スルト云フコトニナリマシタ結果ノ規程デアリマス、將來新ニ國ガ鑛業セントスル時ハ、一般人民ト同ジク願書ヲ出シテ、日付ノ前後ニ依ツテ許可スルコトニナリマスガ、唯今現ニ既ニ鑛區トシテ鑛業シテ居ル所ガアリマス、其鑛區ハ將來ドウ云フモノニナルカト云フタメニ、其移リ變リノ法律ヲ極メマシテ、即チ官廳所屬ノ採掘區域ハ、採掘區域ト稱シテ居タモノガ、此鑛業法ニ依ツテ採掘鑛區ト云フモノニ該當スル、即チサウシテ此法律施行ノ日ニ採掘權ヲ登錄ヲ得タルモノト認メテ、其後ハ一般ノ此鑛業ノ規定ニ準據セシムル、斯ウ云フ譯デアリマス、之ハ各官廳ト

内輪テ協議整ヒマシテ、鑛區圖ヤ何カ皆ノ農商務省ノ方ヘ取寄セテ、登錄其他ノ準備ヲ致シ積デアリマス、而シテ其場所ハ唯今書上ゲタモノハ持ツテ居リマセヌノデ、落チガゴザイマスカモ知レマセヌガ、九州ニ二箇所炭山ガゴザイマス、ソレハ海軍省ノ所屬トナツテ居ルノデアリマス、ソレカラ製鐵所ガ新潟縣ニ二箇所バカリ、鐵鑛ノ鑛區ヲ有ツテ居ルノ

居ルノデアリマス、ソレカラ製鐵所ガ新潟縣ニ二箇所バカリ、鐵鑛ノ鑛區ヲ有ツテ居ルノ

デアリマス、其他近年迄ゴザイマシタケレドモ、唯今デハモウ皆止メルコトニナツテ、殘ッテ居ルモノハゴザイマセヌ、或ハ人民ニ拂下ケルヤウナコトガアツタリ、又政府ガ止メルヤウナコトガアツテ、唯今ハゴザイマセヌ、唯一ツ御參考マデニ申上ケテ置キマスガ、今日唯今ノ現状ヲ申シマスレバ、探掘區域ノ外ニ探掘區域ト云フモノガ一ツアル、ソレハ大藏省ガ巖手縣ニ於テ、金礦ノ探掘區域ヲ指定シテゴザイマス、其探掘區域ト云フモノガゴザイマスガ、此法律ニハ探掘區域ト云フモノハ何ニモゴザイマセヌカラ、若モアノ探掘區域ヲアノ儘ニ大藏省ガ放任シテ置ケバ、六月二十日ヲ以テ消滅スル、若モ大藏省ガ探掘區域ニスル必要ガアルト認メテ、探掘區域ヲ作レバ、即チ百一十一條ノ探掘區域トナツテ將來ノ探掘權ニナルデアリマス、ソレモ既ニ大藏省ニ殆ド其趣旨ヲ通ジマシテ、當局ニ於テモ、既ニ承知ノコトデゴザイマスカラ、之ヲ將來ニ繼續スル事ニナリマスレバ、大藏省ハ探掘區域ヲ設定スルコトニナルデアラウト思ヒマス、又必要ナシトスレバ六月三十日ヲ以テ全ク消滅シテシマウデアリマス

○委員長堀田連太郎君 尙一ツ政府委員ニ確メテ置キタイノハ、今ノ説明ニ依ッテ、現在海軍省其他ニ於テ有ッテ居ルトコロノ探掘權ノコトハ分リマシタ、又並ニ大藏省ノ指定シタ探掘區域ノコトモ分リマシタ、所デ此法律ハ明治三十八年四月一日ヨリ施行スルトアル、所デ假ニ此法律ガ兩院ニ於テ決定サレ、バ、既ニ成立ッテ居ラヌトイフコトノ其精神ト云フモノハ飽迄之ヲ施行スルト云フ考ヲ有ッテ居ラナケレバナラヌ、所デ施行期日前デアアルカラト云フテ、他官廳ニ於テヤハリ探掘區域若クハ探掘區域ト云フモノヲ、是迄ノ如ク茫漠トシテ郡ヲ以テ限ルト云フガ如キ仕方ヲ以テ、官デ有望ナリト認メルヤウナ場合ニ於テ、探掘權若クハ探掘區域ト云フモノヲ極メルコトガアレバ、餘程民業ニ關係ヲ持ッテ來ル話デ、容易ナラヌ影響ヲ及ボストコロニナル、其邊ノトコロ當局者ハドウ云フ御考ヲ有テ居ラレルカ、一應伺ッテ置キタイ

○政府委員田中隆三君 御答致シマスガ、如何ニモ是迄ノ此所謂國ノ鑛業トシテ成立ッテ居ルモノニ付イテハ、鑛業法以外デアルト云フコトノタメニ、一郡或ハ數郡ヲ一ツトシテ區域ヲ占領スルト云フコトガゴザイマシテ、甚ダ穩當ナラザルコト、當局者ニ於テハ認メテ居ル、ソレ故ニ此條例ノ實施ト共ニ、或ハ出來得ベクハ實施以前ニモ一般ノ鑛山ト同シヤウニ、適當ナル鑛區ヲ以テ、鑛山ヲ成立タシムル、所謂鑛區圖ヲ提出シ、其鑛區圖ノ區域等ハ、鑛業法ノ坪數其他準據スルトイフ趣旨ニナツテ居リマス

○委員長堀田連太郎君 ソレデハ百一十一條ハ別ニ御異議ハゴザイマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長堀田連太郎君 ソレデハ此通り決定致シマス、次ハ第百十二條第百十三條ヲ一括致シマス、殆ド御異議ハゴザイマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長堀田連太郎君 次ハ第百十四條カラ第百十六條マデ一括致シマス、ソレデハ之ハチヨット私カラ御注意ヲシ、尙御同意ヲ得テ置キタイノハ、先刻ノ試掘ノ權ニ關シテノ修正ノ結果トシテ、第百十四條ノ「日本抗法ニ依リ借區ノ許可ヲ得タル者及鑛業條例ニ依リ試掘ノ認可又ハ」トアル此「試掘ノ認可又ハ」ト云フ七字、ソレカラ其次ノ行ニ往ツテ「本法施行ノ日ヨリ六十日以内ニ明治三十八年分ノ鑛區稅又ハ其ノ」トア

ル「又ハ其ノ」四字ハ不必要ニナツテ、「鑛區稅不足額」斯ウナルヤウニナリマスカラ、訂正ヲ致シテ置カウト思ヒマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○藤金作君 私ハ百十六條ニ「イテ政府委員ニ質問致シマス、百十六條ノ第八十九條ノ規定ヲ一箇年延バスト云フ趣意ニナツテ居リマス、百十六條ノ如クスレバ、是マデ地方ニ於テ、縣稅或ハ郡市町村稅等ニ賦課シテ居ッタモノハ、前ノ規定テ別ニハ掛ケヌコトニテ、サウシテ百十六條デハ八十九條ノモノヲ、三十八年度タケハ除クコトニナルト、事實差支ヲ生ズルヤウニ思フ、之ハドウ云フ意味デアリマスカ、明年タケハ全ク何モ掛ケナイト云フ趣旨デ、立案シタノデアリマスカ

○政府委員田中隆三君 之ハ三十八年度分ノ稅ト云フノハ、市町村府縣稅ノコトデアリマス、所謂八十九條ノ稅、町村府縣ノ三十八年度分ノモノハ、既ニ府縣會町村會デ決議ニナツテシマツテ、今日デハ、實行シテ居ル譯デアリマスカラ……

○藤金作君 實行ハ三十八年度ニ入ラナケレバ取ラナイ

○政府委員田中隆三君 モウ這入ッテシマッタノデアリマス、此法律ハ七月カラ實施ニナリマス、此法律ハソレデ皆這入ッテシマッタノデアリマス、町村會デマダ今日唯今ハ濟マナイノハアルカモ知レマセヌケレドモ、縣會ノ如キハ濟ンデ居リマス、町村デモ、早イ所ハヤッテ居ルカモ知レマセヌ、要スルニ法律實施ノ今年ノ七月迄ニハ、府縣町村ハ議シテシマフデアリマスカラ、之ハ勢ヒ斯ウシナクテハ致方ガナイノデアリマス

○藤金作君 御說明デアレバ、少シ之ハ感ヒラ生ズルヤウニ思ヒマス此通ア……

○政府委員田中隆三君 ソレデ宜カラウト思ヒマス

○藤金作君 ソレデハ其方ハ差支ナイノデスカ

○政府委員田中隆三君 ソレハ差支ナクイケマス

○委員長堀田連太郎君 サウシマス、別ニ御異議ハゴザイマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長堀田連太郎君 ソレデハ其通決シマス、次ハ第百十七條カラ第百十九條マデ一括シテ議題ニ供シマス

○藤金作君 私ハ此第百十九條ノ末條ニ一項ヲ設ケタイ考デス、此事ハ先刻私ガ着席ノ際ドナタカラカ御發議ガアツタヤウニ思ヒマスガ、此所ニ一項ヲ設ケタイト云フノハ「タングステン」ト輝水鉛ニ付イテデアリマス、ドコデモ宜イノデスカ……

○委員長堀田連太郎君 ソレハ成立ッテ居リマス、文章等ニ付イテ、政府委員ニ諮リマシテ、御報告スルコトニ致シマス

○政府委員田中隆三君 チヨット速記ヲ止メテ御相談致シタイ……

(速記ヲ止ム)

○委員長堀田連太郎君 ソレデハ第百十七條カラ第百十九條マデ、別ニ御異議ハアリマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長堀田連太郎君 サウスレバ是ハ可決シタモノト致シマス、ソレデ是ハ最初ニ御相談シマシタ通ニ假決議ト云フコトヲ進行シテ、即チ是デ終マデ一應シマイマシタガ、所デ此本決議ニ這入ル前ニ、マダ多少今日ハ時間モアリマスカラ、御相談ヲシテ片付ケテ

置キタイ分モアルヤウニ思ヒマスガ、ソレデハ第二章ノ第十七條ハ、前ニ未決ト云フコトニナツテ、其儘ニシテアリマスカラ、之ヲ一ツ假決定シテ置キタイト思ヒマス、之ヲ議題ニ供シマス

○神前修三君 本條ハ、委員長ニ於テ多少御意見ガアルヤウニ伺ッテ居リマシタガ、ドウ云フ御意見デスカ、一應伺ヒマス

○委員長堀田連太郎君 其意見ト申シマスノハ、即チ試掘權ニ關係シタコトデアリマシテ、試掘課稅ノコトガ、先刻ノ決議ニ依ッテナクナリマシタカラ、從ッテ私ノ意見モ此所ニ吐ク必要ガナイコトニナツテ居リマス、故ニ私ハ原案ヲ贊成致シマス——サウスルト別段他ニ御意見ハアリマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長堀田連太郎君 ソレデハ是ハ原案通ト云フコトニ致シマス、ソレカラ尙便宜ノタメニ、私カラ發議ヲ致シマスカラ、御贊成ヲ得タイノデスカ、此第四十一條デス、第四十一條ニ「鑛業權者第七十二條ノ命令ニ從ハサルトキハ」トアル、ソレハ斯ウ云フコトヲ附ケ加ヘタイノデス、一鑛業權者第七十二條ノ命令ニ從ハス又ハ鑛業稅ヲ納メサルトキハ農商務大臣ハ鑛業權ヲ取消スコトヲ得」即チ鑛業稅ヲ納メナイ場合ハ、無論申スマデモナク、農商務大臣ハ鑛業權ヲ取消ス權利ガアルノデスカ、唯明文デ此所ニ現ハシテ置キタイノデス、是ハ別段御異議ハアリマセヌカ

(從ハサルトキ又ハ「トシタ方ガ宜イ、又「贊成」ト呼フ者アリ)

○委員長堀田連太郎君 ソレデモ宜シイノデス、ソレデハ改メテモウ一應申シマス、「鑛業權者第七十二條ノ命令ニ從ハサルトキ又ハ鑛業稅ヲ納メサルトキハ、農商務大臣ハ鑛業權ヲ取消スコトヲ得」ト云フノデス、御異議ガナケレバサウ云フコトニ致シマス、ソレカラ「タンゲステン」ノ譯字ハ、此次ノ會マデ、御待チヲ願ヒマス、多分重石ト云フ名ニシタイト云フコトデスカ、其道ノ人ニイロク、考モアルサウデスカ、一兩日猶豫ヲ與ヘテ載キタイソレカラ昨日第四章ノ鑛業警察ノ處デイロク、御議論モゴザイマシタシ、又私モ多少意見ヲ陳述致シマシテゴザイマスガ、少シク咄嗟ノ際デハアリ、自分ノ腹案ガ備ハツテ居リマセヌデシテ、旁、ツイ少數ヲ成立チマセヌデゴザイマシタガ、更ニ之ヲ御再考ヲ願ッテ、成ベク修正ヲ致シタイト思ヒマス、ソレハ理由ハ昨日略述ベマシテゴザイマシタカラ、別ニ其以上述ベマセヌ積デゴザイマス、第七十一條ヲ斯ウ云フ風ニ致シタイト思フノデアリマス「鑛業ニ關スル警察事務ハ命令ノ定ムル所ニ依リ」トシテ、直ク、命令ノ定ムルト云フトコロニ持ッテ往、デシマヒマシテ、如何ナルコトガ警察事務ノ目的ニナルカト云フニ、少シモ目的トナルベキモノガ顯ハレテ居ナイ、所ガ現行法デヤハリソレガ大躰ヲ示サレテ居ル、其現行法ノ大躰ヲ示サレタモノト同一ナルモノヲ、ヤハリ是ニ加ヘテ置イタ方ガ宜シイト云フ修正ナンデアリマス、ソレハ斯ウ云フ風デス「鑛業ニ關スル警察事務ニ關シテ左ニ掲クルモノハ命令ノ定ムルトコロニ依リ」ソウシテ「農商務大臣鑛山監督署長ハ之ヲ行フ」トシテ、「施業ノ監督一、建設物ノ保安一、衛生ノ保護一、公益ノ保護」ト云フ、此四項ヲ加ヘテ大綱ヲ示シ、其細目ニ至ッテハ、即チ命令ヲ以テ之ヲ定ムルト云フノデアリマス

付イテ、モウ一應述ベマスガ、先刻ハ四項ニ分ッテ事業監督ノ事ヲ述ベマシタケレトモ、其意味ハ殆ド建設的ノ保安ト云フ中ニ含蓄サレテ居リマスノデ、前ノ一項ヲ取消シテ現行法ニアル其精神ダケヲ茲ニ持ッテ來ル、斯ウ云フコトニ致シタイ即チ「一、建設物ノ保安衛生ノ保護公益ノ保護」之ヲ入レルコトニ御同意ヲ……

○藤金作君 私ハ段々已ムヲ得サルコトデ闕席ヲ致シマシタガ、修正加除シタモノヲズツト一應伺ヒタイト思ヒマスガ如何デス

○委員長堀田連太郎君 ソレハ後トテ私カラ控テ御覽ニ入レマセウ——ソレデハ是テ散會ヲ致シマス

午後二時四十八分散會